

令和5年度保健事業報告

令和6年2月2日

目 次

1	母子保健事業	1
	(1) 母子保健事業体系図	2
	(2) 事業一覧	3
	(3) 個別事業説明（事業一覧から抜粋）	
	① 妊娠・子育てつなぐサポート事業（子育て世代包括支援センター）	6
	② 伴走型相談支援	7
	③ 乳幼児健診	8
2	予防接種事業	10
	(1) 事業一覧	11
	(2) 予防接種別実績（事業一覧から抜粋）	
	① 高齢者インフルエンザ（11月末現在）	13
	② 高齢者肺炎球菌（11月末現在）	13
	③ 大人の風しん（風しんの追加的対策）（令和元年度～令和5年11月）	14
	④ 子どもインフルエンザ（11月末現在）	14
3	新型コロナワクチン接種事業	15
4	成人保健事業	19
	(1) 事業一覧	20
	(2) 個別がん検診	23
	(3) 集団がん検診	24
	(4) 検診別実績等の詳細	
	① 胃がん検診	25
	② 大腸がん検診	27
	③ 肺がん検診	28
	④ 前立腺がん検診	29
	⑤ 子宮がん検診	30
	⑥ 乳がん検診	31
	⑦ 歯と口腔の健診	32
	⑧ 骨粗しょう症検診	33
5	健康増進事業（事業一覧）	34
6	自殺対策事業（事業一覧）	37
7	高齢者保健事業【一般介護予防】（事業一覧）	38

1 母子保健事業

近年の少子化、核家族化、女性の社会進出等に伴い、子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進が求められています。

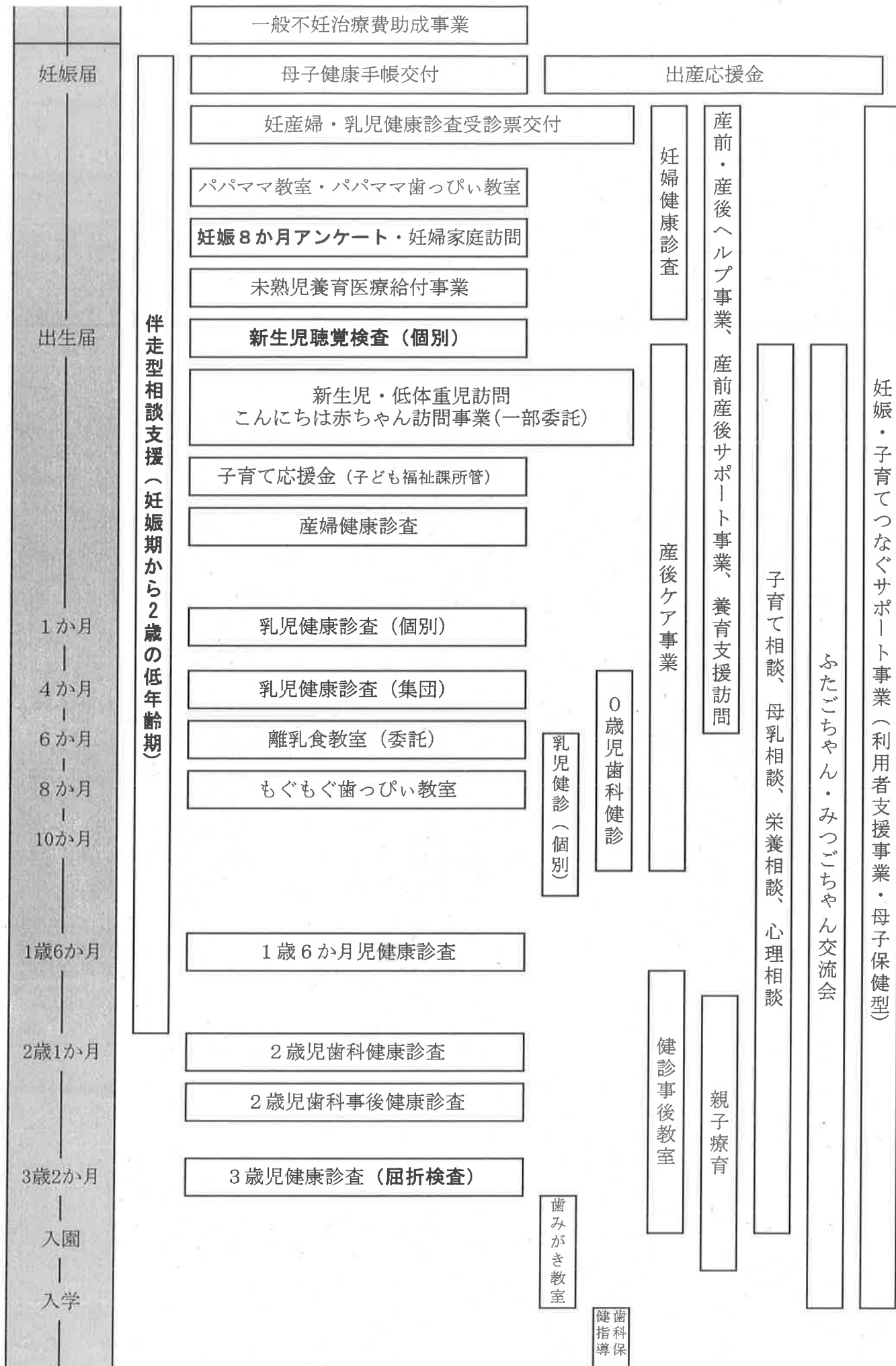
本市では、子育て世代包括支援センターにおいて、保健師・助産師・子育て経験者等による「必要な情報の提供及び相談支援事業」産科医療機関にて産後の身体のケアや育児サポートを受ける「産後ケア事業」、妊産婦の孤立感を解消し、家事・育児援助を行う「産前産後ヘルプ事業」を行い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施しています。

令和5年1月から、全ての妊婦及び0歳から2歳までの乳幼児を養育する子育て世帯を対象に伴走型相談支援及び出産・子育て応援金を給付する経済的支援の一体的事業が開始され、健康推進課と子ども福祉課が一体となって実施しています。

健康推進課では、妊娠届出時と妊娠8か月頃にアンケートを実施し、必要に応じた相談支援を実施するとともに、妊婦に対し、出産応援金（50,000円）を支給しています。

令和5年度は、全ての新生児が聴覚検査を受診できるよう、新生児聴覚検査に係る費用を公費負担し、妊産婦・乳児健康診査事業を拡充しました。3歳児健診の視力検査において、斜視や弱視を早期発見するため、屈折検査機器を使用した検査を追加しています。その他、妊産婦及び乳幼児健康診査、パパママ教室や離乳食教室等の各種教室、相談に応じ、健やかな育ち、虐待予防に努めています。

(1) 母子保健事業体系図



(2) 事業一覧

令和5年12月末現在

NO	事業名	実施時期 ・回数	事業内容	令和5年度		令和4年度
				実績 (人/回)	年度末見込 (人)	実績 (人・回)
1	母子健康手帳交付	随時	手帳の使い方、妊産婦・乳児健診の受診票の利用方法、保健事業の案内、妊娠届出時アンケートの実施、相談	428 (双胎6)	551 (双胎8)	590 (双胎6)
2	妊娠・子育てつなぐサポート事業 (利用者支援事業 母子保健型)	随時	妊娠期及び子育て期における母子保健や育児に関する相談	422	563	584
		随時	妊産婦や母子が利用できる母子保健サービス等の選定及び情報提供	422	563	584
		随時	妊産婦を対象とした支援プラン策定	149	199	205
		12回	要支援検討会	160/9回	214	206
		3回	子育て支援連絡会議	2回	3回	3回
3	伴走型相談支援	1回	妊娠届出(母子健康手帳交付)時の面談	422	563	761
		1回	妊娠8か月頃までの面談	2	4	
		1回	生後4か月までの面談	359	479	149
	出産応援金	1回	妊娠届出時のアンケートをもとに面談を実施した妊婦を対象に支給	392	520	910
	※子育て応援金 (子ども福祉課所管)	1回	出生届出後に面談を実施した産婦等を対象に支給	411	550	507
4	パパママ教室	12回 (オンライン形式4回含)	分娩について・沐浴・お父さんの妊婦体験・交流会	122/9回 (再掲: オンライン形式3回)	163	171 12回
	パパママ歯っぴい教室	12回	歯科医師の診察・講話	24/9回	32	44 12回
5	産前・産後ヘルプ事業 (家事・育児援助)	随時	産前・産後(12週まで)に体調不良等のため、家事又は育児を行うことが困難な世帯に支援者が訪問	4 (24時間)	6 (32時間)	5 (57時間)
6	産前・産後サポート事業	随時	助産師による訪問(母乳相談等)	8	11	21
7	産後ケア事業	随時	保健指導を必要とする産後1年未満の母親とその乳児が一定期間、医療機関に入院し、母体の管理及び生活指導、乳房管理、沐浴や授乳等の育児相談を実施 利用期間の上限: 7日	8 (26日)	11 (35日)	2 (5日)
8	ふたごちゃんみつごちゃん交流会	3回	多胎児の母親及び妊婦を対象とした親子遊びや交流会	8/2回	15	19 3回

NO	事業名	実施時期 ・回数	事業内容	令和5年度		令和4年度	
				実績 (人/回)	年度末見込 (人)	実績 (人・回)	
9	妊産婦乳児健康診査	妊婦	1人15回	医療機関において実施する妊婦健康診査(14回)、子宮がん検診(1回)、産婦健康診査、乳児健康診査、新生児聴覚検査(生後4週間)の費用を助成	県内 5,060 県外 181	県内 7,590 県外 272	県内 7,519 県外 212
		産婦	1人1回		県内 353 県外 27	県内 530 県外 41	県内 555 県外 36
		乳児	1人2回		県内 651 県外 28	県内 977 県外 42	県内 1,003 県外 31
		新生児聴覚検査	1人1回		県内 280 県外 22	県内 420 県外 33	県内 - 県外 -
10	乳児健康診査	29回	生後3~4か月児を対象に予診、身体計測、医師の診察、母乳相談	405/21回	537	616/618 99.6% 32回	
11	0歳児歯科健診	29回	歯科医師の診察、歯科相談	339/21回	468	488 32回	
12	1歳6か月児健康診査	28回	予診、身体計測、医師・歯科医師の診察、個別指導、心理相談、栄養相談	500/21回	677	679/696 97.6% 30回	
13	2歳児歯科健康診査	26回	歯科医師の診察、歯みがき指導、フッ素塗布、個別指導、保健師による保健指導	469/19回	642	639/709 90.1% 26回	
14	3歳児健康診査	30回	予診、身体計測、視力・屈折検査、聴力検査、医師・歯科医師の診察、個別指導、心理相談、栄養相談	569/24回	782	719/726 99.0% 31回	
15	離乳食教室	20回	栄養士による離乳食前期・中期の話、交流会	101/15回	135	135 20回	
16	もぐもぐ歯っぴい教室	12回 (オンライン形式4回含)	7~9か月の乳児を対象とした離乳食の話、むし歯予防・歯のお手入れの話、親子遊び	74/9回 (再掲：オンライン形式3回)	99	97 11回	
17	子育て相談	48回	全年齢を対象に身体計測と保健師による個別相談	979/36回	1,306	847 48回	
18	栄養相談	48回	全年齢を対象に栄養士による離乳食や偏食等についての栄養指導	150/36回	200	227 48回	
19	母乳相談	48回	産婦を対象に助産師による母乳相談及び授乳指導	84/36回	112	122 48回	
20	子育て相談 (歯科)	36回	全年齢を対象に歯科衛生士による歯みがき指導、口腔内全般の個別相談	36/27回	48	71 36回	
21	心理相談	随時	臨床心理士による子どもの発達に関する個別相談	32	43	36 28回	

NO	事業名	実施時期 ・回数	事業内容	令和5年度		令和4年度	
				実績 (人/回)	年度末見込 (人)	実績 (人・回)	
22	健診事後教室	60回	臨床心理士・保育士・保健師による遊びを通しての児の発達支援と母の育児支援	294/45回	392	372 60回	
23	2歳児歯科事後健康診査	26回	2歳児歯科健診で経過観察が必要になった児に対して歯科医師の診察、フッ素塗布、ブラッシング指導、個別相談	2/19回	2	0	
24	保育園・幼稚園歯みがき教室	23回	園児及びその保護者に対してブラッシング指導、むし歯予防の話	1,035/23回	1,035	507 11回	
25	歯科保健指導	5回	児童、生徒に対して、ブラッシング指導、むし歯・歯肉炎予防等の話	175/5回	175	145 4回	
26	学校保健委員会	随時	生活習慣、ブラッシング指導、むし歯・歯肉炎等についての情報共有及び検討	2回	3回	2回	
			こころの健康づくり（自殺予防対策）、肥満及びやせ対策、食育等についての情報共有及び検討	2回	4回	3回	
27	家庭訪問	随時	こんにちは赤ちゃん訪問（乳児家庭全戸訪問）、未熟児、乳幼児健診未受診者・要フォロー児、妊産婦への支援、虐待予防のための訪問	妊婦	5	7	15
				乳児	376	502	668
				幼児	30	40	185
				その他	369	492	586
28	一般不妊治療費助成事業	随時	不妊治療を受けている夫婦（事実婚含む）に対し、ホルモン療法等の一般不妊治療費に要した本人負担額の1/2（50,000円上限）を助成	1	40	42	
29	未熟児養育医療給付事業	随時	入院医療を必要とする未熟児の保護者に対し養育医療費を給付	12	20	19	

(3) 個別事業説明 (事業一覧から抜粋)

①妊娠・子育てつなぐサポート事業 (子育て世代包括支援センター)

子育て家庭や妊産婦が、子育て支援事業や教育・保育施設、保健・医療・福祉等の関係機関を円滑に利用できるよう、身近な場所での相談や情報提供、助言等必要な支援を行なうとともに、関係機関との連絡調整、連携・協働の体制づくり等を行うもので、あま市ではこの事業を平成 29 年度から開始しています。

・利用者支援事業 《母子保健型》

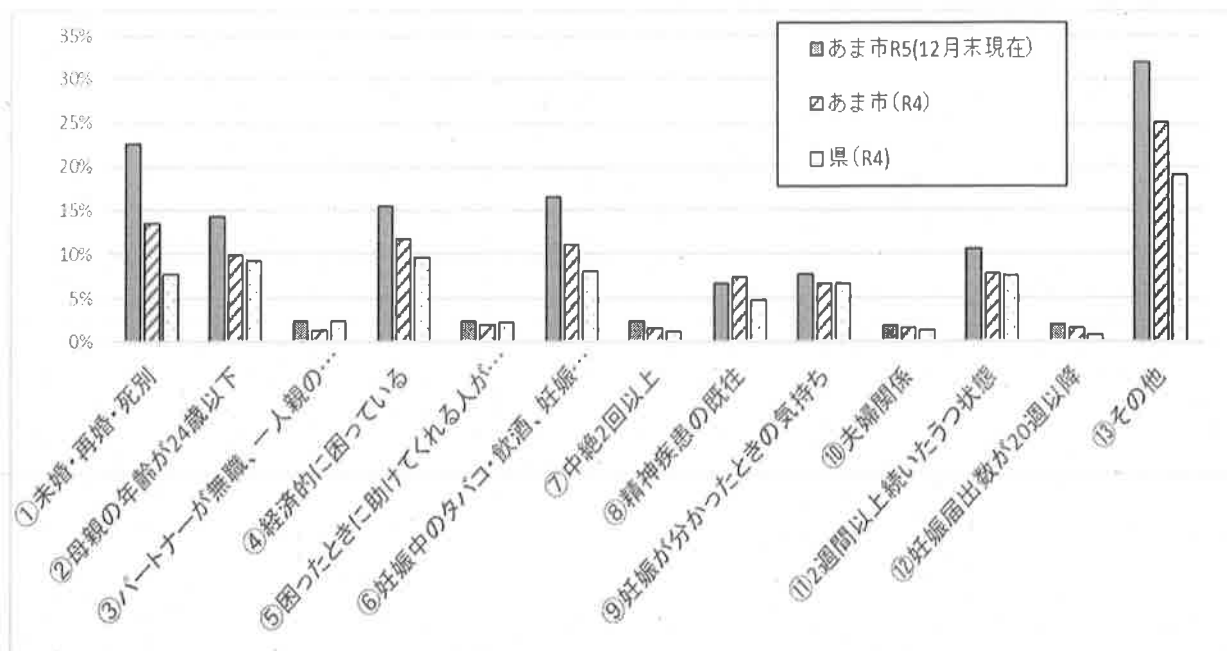
保健センターでは、妊娠の届出時の面談等で得た情報を基に、保健師による、妊娠・出産・育児に関する相談への対応と支援プランを作成し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を構築しています。

妊娠届出時の令和 4 年度のアンケート結果を県平均と比較すると、本市では、「未婚・再婚・死別」が、5.9 ポイント、妊娠中のタバコ・飲酒、妊娠前のタバコが 3.1 ポイント、「精神疾患の既往」が、2.6 ポイント、「2 週間以上続いたうつ状態」が 0.3 ポイント高くなっており、このことから、心身の不調や育児不安のある方が、県平均より多い傾向にあることがわかります。

また、妊娠届出時の面談等により得た情報を基にスクリーニングした妊婦に関しては、保健センターで開催する要支援検討会 (定期開催) において、支援方針及び進捗状況の協議を行っています。

妊娠届出時のアンケート結果から (令和 5 年 12 月末現在)

項目	令和 5 年度		令和 4 年度		県(令和 4 年度)率 (%)
	人	率 (%)	人	率 (%)	
① 未婚・再婚・死別	82	19.4	79	13.5	7.6
② 母親の年齢が 24 歳以下	52	12.3	57	9.8	9.1
③ パートナーが無職、一人親の場合は母親が無職	8	1.9	7	1.2	2.2
④ 経済的に困っている	56	13.3	68	11.6	9.5
⑤ 困った時に助けてくれる人がいない	8	1.9	11	1.9	2.1
⑥ 妊娠中のタバコ・飲酒、妊娠前のタバコ	60	14.2	64	11.0	7.9
⑦ 中絶 2 回以上	8	1.9	8	1.4	1.1
⑧ 精神疾患の既往	24	5.7	42	7.2	4.6
⑨ 妊娠が分かったときの気持ち	28	6.6	38	6.5	6.5
⑩ 夫婦関係	6	1.4	8	1.4	1.2
⑪ 2 週間以上続いたうつ状態	38	9.0	45	7.7	7.4
⑫ 妊娠届出数が 20 週以降	7	1.7	8	1.4	0.7
⑬ その他	116	27.5	146	25.0	19.0
妊娠届出数	422		584		



要支援検討会 協議件数

年度	妊娠届出数	検討数	検討結果		
			ハイリスク妊婦	要支援妊婦	特定妊婦
令和4年度	584件	206件 (35.3%)	8 (1.4%)	183 (31.3%)	11 (1.9%)
令和5年度	422件	182件 (43.1%)	15 (3.5%)	116 (27.5%)	11 (2.6%)

参加機関：健康推進課保健師、子育てコンシェルジュ、家庭児童相談員、子ども福祉課職員

②伴走型相談支援

※伴走型相談支援とは

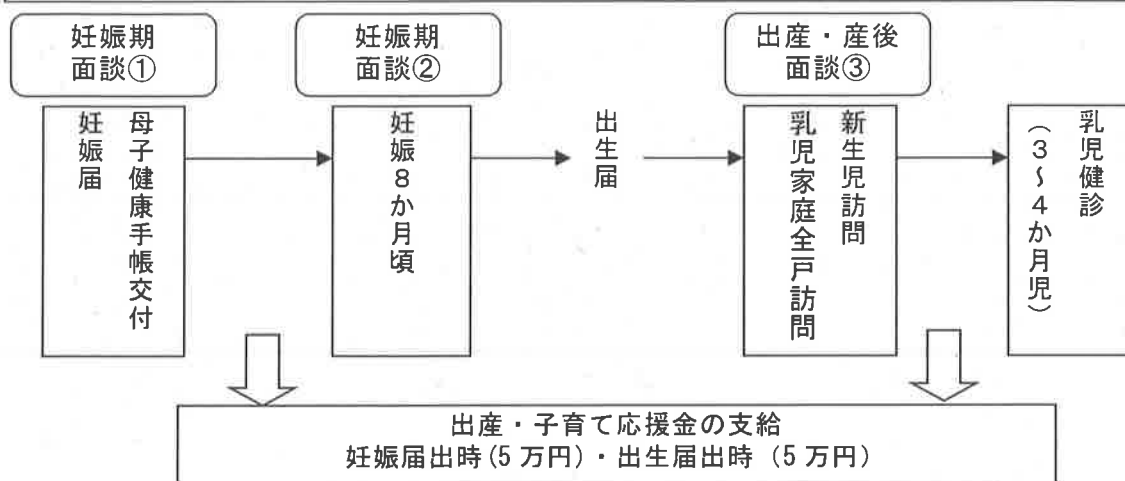
孤立感や不安感を抱く妊婦や子育て家庭が少なくないことから、すべての妊婦・子育て家庭にアンケート及び面談により、相談に応じ、必要な情報提供を行い、サービスにつなぐ支援を行う事業です。

保健センターでは、妊娠届出時の面談と乳児家庭訪問での面談を実施しており、支援の必要な方には、継続的にフォローしています。令和5年1月1日からは、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業が実施されることとなり、妊娠8か月頃にもアンケートを送付し、面談を希望される方には面談を実施しています。

また、妊娠届出時と生後4か月頃までに面談を受けると、あま市出産・子育て応援金支給事業実施要領（あま市告示第168号）の規定に基づき、出産・子育て応援金の支給がされています。

妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じる伴走型相談支援を通じて、本人の同意のもと係機関とも共有することで、これまで以上に効果的な支援を実施していきます。

伴走型相談支援



妊娠期間面談②（妊娠8か月頃） 毎月1回（月始め）にアンケートを郵送

発送月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
対象数	16	40	47	54	53	48	53	41
返信	8	27	33	37	39	37	46	22
面談	0	0	0	0	1	1	0	0

アンケートの返信がない方に対しては、電話により確認

③乳幼児健診

乳幼児健診はすべてのお子さんを対象とする事業であり、受診前には保護者に健診アンケートを記入していただき、育児に対しての現状を把握し、相談に応じています。

令和4年度健診アンケートから、月齢が上がるほど、しつけのし過ぎ、感情的に叩いた、感情的な言葉で怒鳴ったことがある方が増えていることがわかります。

健診未受診児は子どもの虐待につながるリスクが高く、産後うつ状態、閉じこもり等の育児上の問題を抱える保護者や発達の遅れを持つ乳幼児が潜在していることが考えられるため、未受診者に対して、電話や訪問等で状況確認と受診勧奨を行い、必要に応じて子ども福祉課や保育園等に連絡を取り、児の安全確認を行うことにより、全数把握に努めています。

令和4年度健診アンケートから

問 育児に関する質問項目	乳幼児健診 (生後3～4か月)			1歳6か月児健診			3歳児健診		
	あま市		県 率	あま市		県 率	あま市		県 率
	数	率		数	率		数	率	
子育ての相談相手がいる	611	99.5	98.4	673	99.1	97.7	712	99.3	97.6
ゆったりした気分で子と過ごせる	551	89.9	89.0	571	84.3	82.2	561	78.4	77.0
この地域で、今後も子育てをしていきたい。	567	93.6	95.1	635	94.1	96.1	669	99.1	96.5
お子さんのお父さんは、育児をしている。	417	69.5	71.4	408	62.7	66.9	417	62.4	63.7
あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じている	43	7.0	9.8	106	15.7	20.5	178	26.4	29.6

問 この数か月の間にご家庭 で次のことがありましたか(複 数回答)	乳児健診 (生後3～4か月)			1歳6か月児健診			3歳児健診		
	あま市		県	あま市		県	あま市		県
	数	率	率	数	率	率	数	率	率
しつけのし過ぎがあった	4	0.7	0.4	12	1.8	1.4	18	2.5	3.5
感情的に叩いた	3	0.5	0.6	15	2.3	3.0	32	4.4	4.9
乳幼児だけを家に残して外出した	3	0.5	0.6	5	0.8	0.5	2	0.3	0.5
長時間食事を与えなかった	4	0.7	0.1	0	0	0.1	2	0.3	0.1
感情的な言葉で怒鳴った	28	4.6	4.0	118	18.0	14.2	201	27.6	27.2
子どもの口をふさいだ	1	0.2	0.2	1	0.2	0.3			
子どもを激しく揺さぶった	1	0.2	0.1	4	0.6	0.1			
該当なし	569	92.8	93.8	504	76.5	81.7	474	65.0	69.2

令和4年度健診結果

医科 所見あり	乳児健診 (生後3～4か月)			1歳6か月児健診			3歳児健診		
	あま市		県	あま市		県	あま市		県
	数	率	率	数	率	率	数	率	率
神経系	3	0.3	0.2						
運動発達	26	4.2	4.0	32	1.8	4.7	7	0.1	4.6
精神発達	1	0.2	0.1	10	0.9	14.3	21	1.1	7.1
感覚器	1	0.2	0.5	2	0.3	0.6	18	0.9	13.2
循環器	7	1.1	0.6						
消化器	1	0.2	0.0	6	0.9	0.5			
泌尿生殖器	5	0.7	0.7	5	0.7	1.2			
股関節	10	1.6	4.3						
皮膚	70	9.6	9.4	10	1.5	1.1	13	1.8	1.4

歯科 所見あり (う蝕罹患型)	1歳6か月児健診			3歳児健診		
	あま市		県	あま市		県
	数	率	率	数	率	率
01型	300	44.2	43.7	(0型)	(0型)	(0型)
02型	377	55.6	55.7	668	92.9	93.9
A型	1	0.1	0.5	42	5.8	4.5
B型	0	0.0	0.1	7	1.0	1.4
C1型	(c型)	(c型)	(c型)	1	0.1	0.0
C2型	0	0	0	1	0.1	0.2

2 予防接種事業

本市で実施する予防接種は、予防接種法（昭和23年法律第68号）の規定に基づく定期接種として、「BCG」、「4種混合」、「日本脳炎」、「麻しん及風しん混合」等の子どもを対象とした予防接種と「高齢者インフルエンザ」、「高齢者肺炎球菌」等の高齢者を対象とした予防接種を実施しています。

また、平成25年6月から積極的勧奨が控えられてきたヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチン（子宮頸がんワクチン）接種（以下「HPVワクチン接種」という。）の積極的勧奨の再開により、接種対象者である小学6年生から高校1年生相当の女子の他、キャッチアップ接種として、積極的勧奨が差し控えられてきた期間中に定期接種の対象者であった平成9年度生まれから平成18年度生まれまでの女子に対して、HPVワクチン接種を実施しています。

令和5年度は、新たに「带状疱疹予防接種費用助成事業」として、50歳以上の方を対象に接種費用の一部助成を9月1日から開始しています。

(1) 事業一覧

令和5年12月末現在

NO	事業名	対象年齢・接種回数	令和5年度		令和4年度
			実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)
1	ロタ	ロタリックス：生後6週から24週まで・2回 ロタテック：生後6週から32週まで・3回 (ワクチンによって接種時期・回数が異なる)	986	1,300	1,349
2	ヒブ	生後2か月から5歳に至るまで (開始年齢によって接種回数が異なる)	1,691	2,247	2,499
3	小児の肺炎球菌	生後2か月から5歳に至るまで (開始年齢によって接種回数が異なる)	1,695	2,254	2,500
4	B型肝炎	1歳に至るまで・3回 (標準的な接種期間 生後2から9か月)	1,280	1,722	1,824
5	4種混合	生後2か月から7歳半まで・4回	1,894	2,430	2,482
6	B C G	1歳に至るまで・1回 (標準的な接種期間 生後5から8か月)	429	584	611
7	麻しん及び風しん混合 (M R)	1期(1歳)、2期(5、6歳) ・各1回	1期 438 2期 612	1期 560 2期 765	1期 675 2期 663
8	水痘	1歳から3歳に至るまで・2回	916	1,130	1,285
9	日本脳炎	3歳から7歳半まで・3回 小学4年生(9歳から13歳未満) 追加接種・1回 ※特例対象者(平成19年4月1日以前生まれ。ただし、20歳未満)	2,262	2,990	3,036
10	2種混合	小学校6年生(11歳以上13歳未満)・1回	506	680	616
11	H P V (子宮頸がん)	小学6年生から高校1年生相当の女子 ・2～3回 キャッチアップ対象者(平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの女子で、過去にHPVワクチン接種を受けていない者) ・1～3回(令和7年3月31日まで)	277 330	380 448	232 595
	HPV感染症に係る任意接種償還払	HPVワクチンの積極的勧奨の差し控えにより予防接種の機会を逃した人の中で、定期接種の対象年齢を過ぎてHPVワクチンの任意接種を受けた者・1～3回	2	4	14

令和5年12月末現在

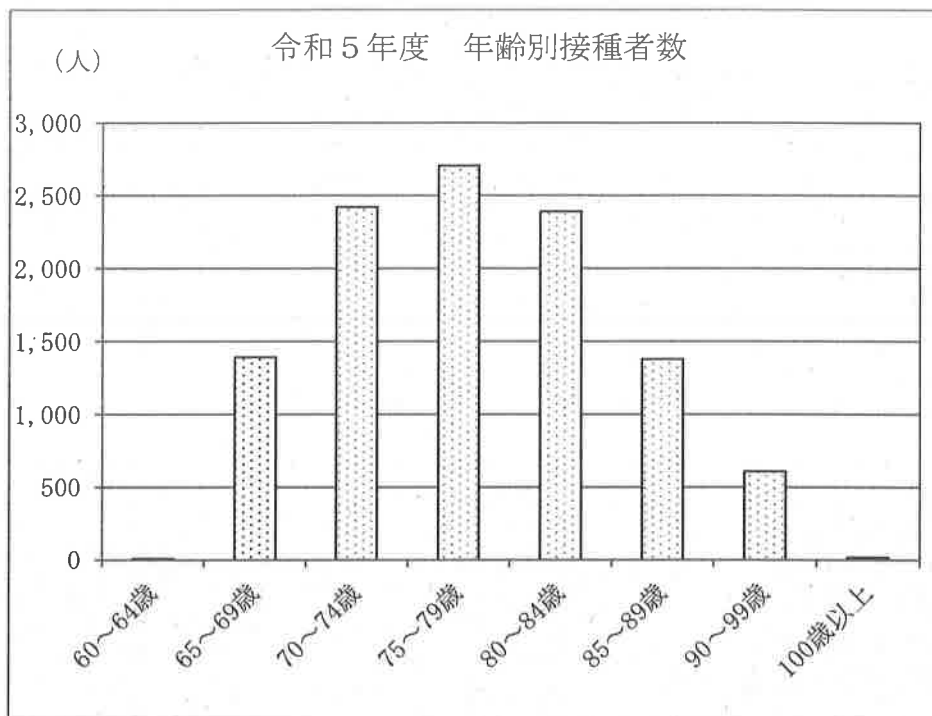
NO	事業名	対象年齢・接種回数	令和5年度		令和4年度
			実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)
12	高齢者インフルエンザ	65歳以上及び60から65歳未満の身体障害者手帳内部障害1級程度の者・1回	11,918	13,850	13,516
13	高齢者肺炎球菌	65・70・75・80・85・90・100歳以上及び60から65歳未満の身体障害者手帳内部障害1級程度の者・1回	468	704	753
14	大人の風しん (風しんの追加的対策)	抗体保有率の低い世代(昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性)に対し、風しんの抗体検査を実施 抗体検査の結果、抗体が十分でないと確認できた者に対し、予防接種の実施	抗体検査 92 予防接種 10	抗体検査 109 予防接種 15	抗体検査 566 予防接種 110
15	大人の風しん (任意)	妊娠を予定又は希望している女性(妊婦を除く) ただし、風しんの抗体検査を受け、抗体が十分でないと確認でき、過去にあま市風しんワクチン接種事業で助成を受けたことがない者 接種費用一部助成	MR 6 風しん1	MR 10 風しん1	MR 15 風しん2
16	子どもインフルエンザ (任意)	平成20年4月2日～平成23年4月1日生 ・1回 平成23年4月2日～令和4年12月31日生 ・2回 接種費用一部助成(市単独事業)	6,807	8,584	8,045
17	特別の理由による任意接種助成事業 (任意)	骨髄移植手術その他の理由により、免疫を失い、接種済みの定期の予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断され、任意で再度、予防接種を受ける方に対し、予防接種に要する費用の一部を助成 接種日に20歳未満の方 ただし、4種混合は15歳未満、ヒブは10歳未満、小児の肺炎球菌は6歳未満、BCGは4歳未満の方	0	9	0
18	带状疱疹 (任意)	令和5年9月1日から50歳以上の方 1人1回 接種費用一部助成(市単独事業)	475	820	

(2) 予防接種別実績 (事業一覧から抜粋)

① 高齢者インフルエンザ (11月末現在)

(単位: 人)

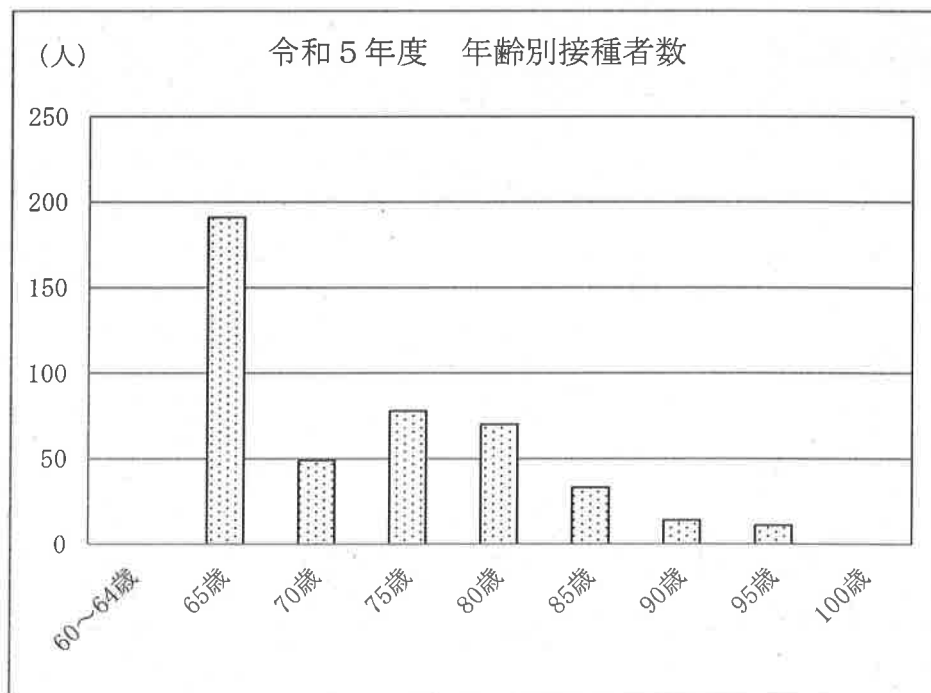
令和5年度 年齢別接種者数	
60～64歳	8
65～69歳	1,392
70～74歳	2,421
75～79歳	2,705
80～84歳	2,390
85～89歳	1,378
90～99歳	609
100歳以上	18
合計	10,921



② 高齢者肺炎球菌 (11月末現在)

(単位: 人)

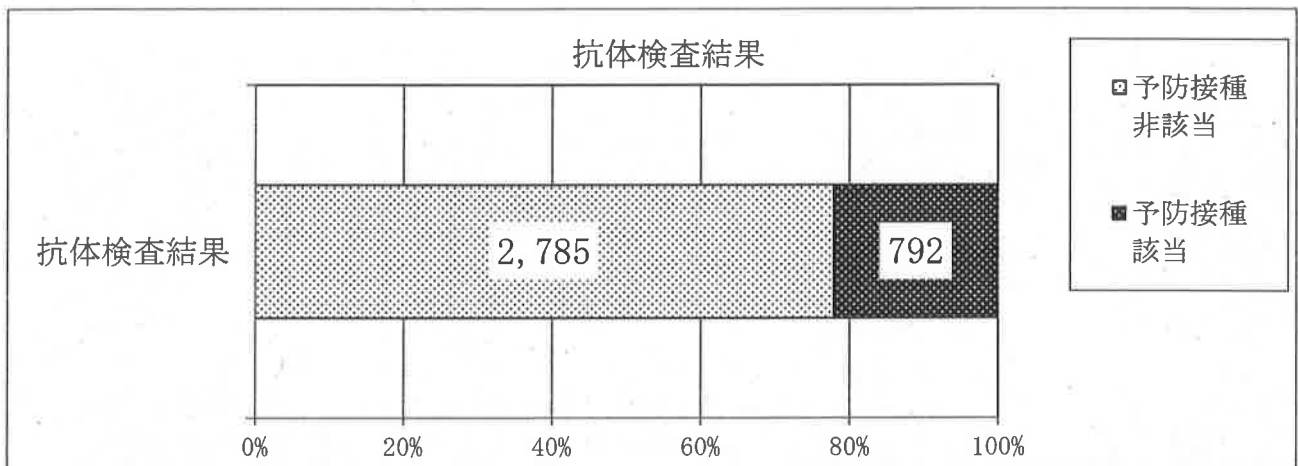
令和5年度 年齢別接種者数	
60～64歳	0
65歳	191
70歳	49
75歳	78
80歳	70
85歳	33
90歳	14
95歳	11
100歳	0
合計	446



③大人の風しん（風しんの追加的対策）（令和元年度～令和5年11月）

（単位：人）

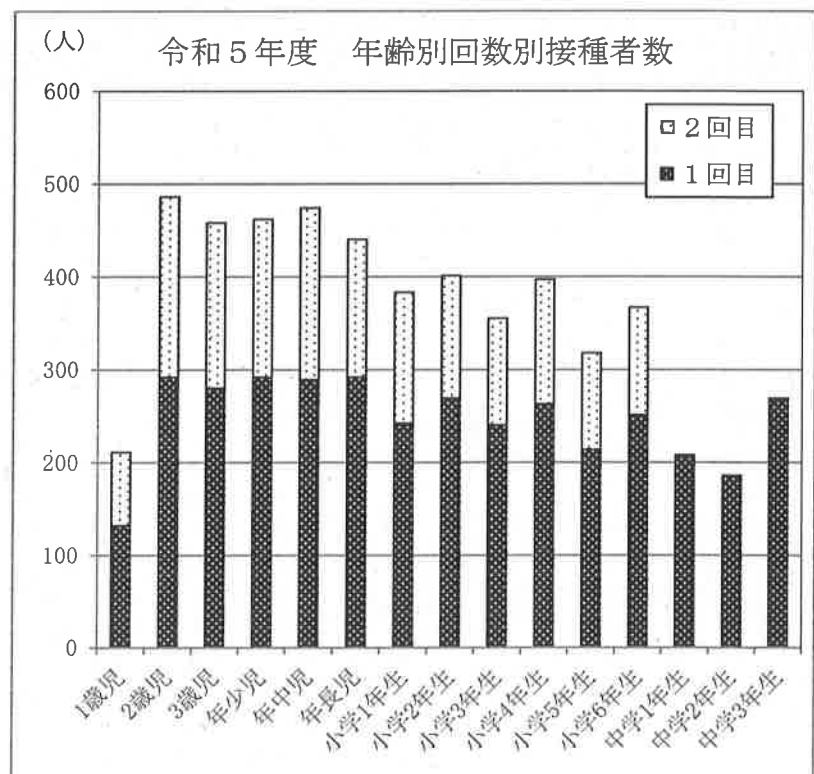
対象者	抗体検査実施者数		抗体検査結果		予防接種実施者数	
			予防接種非該当	予防接種該当		
S37.4.2～S54.4.1生	3,577		2,785	792	705	
12,058	実施率	29.7%	77.9%	22.1%	接種率	89.0%



④子どもインフルエンザ（11月末現在）

（単位：人）

年齢	1回目	2回目
1歳児	132	79
2歳児	292	194
3歳児	280	178
年少児	292	170
年中児	289	185
年長児	292	148
小学1年生	242	141
小学2年生	269	132
小学3年生	240	115
小学4年生	263	134
小学5年生	214	104
小学6年生	251	116
中学1年生	208	
中学2年生	186	
中学3年生	269	
合計	3,719	1,696



3 新型コロナワクチン接種事業

令和2年度から実施している新型コロナワクチン接種事業については、令和5年5月8日から9月19日まで、「令和5年春開始接種」として、65歳以上の高齢者及び基礎疾患を有する者等に対するオミクロン株に対応した2価ワクチンでの追加接種を実施してきました。また、9月20日から「令和5年秋開始接種」として、オミクロン株XBB.1.5対応1価ワクチンの接種が開始され、令和6年3月31日まで実施する予定であります。

令和5年12月末現在

NO	事業名	対象年齢・接種回数	令和5年度		令和4年度
			実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)
1	新型コロナワクチン接種 (初回接種)	<ul style="list-style-type: none"> 生後6か月以上・2回または3回 16歳以上:令和3年2月17日接種開始 12歳以上:令和3年6月1日接種開始 5歳以上:令和4年2月21日接種開始 生後6か月以上:令和4年10月24日接種開始 	74	100	2,758
2	新型コロナワクチン接種 令和4年秋開始接種 (12歳以上)	<ul style="list-style-type: none"> 12歳以上の最終接種日から原則、3か月以上経過した者(3~5回目) 1人1回のみ 2価ワクチン(令和4年9月20日~令和5年5月7日) 	130	130	33,908
3	新型コロナワクチン接種 令和4年秋開始接種 (5~11歳)	<ul style="list-style-type: none"> 5~11歳の最終接種日から原則、3か月以上経過した者(3・4回目) 1人1回のみ 2価ワクチン(令和5年3月8日~令和5年9月19日) 	109	109	37
4	新型コロナワクチン接種 令和5年春開始接種	<ul style="list-style-type: none"> 65歳以上の高齢者及び5歳以上の重症化リスクが高い者であり、最終接種日から原則、3か月以上経過した者(3~6回目) 1人1回のみ 2価ワクチン(令和5年5月8日~令和5年9月19日) 	11,150	11,150	
5	新型コロナワクチン接種 令和5年秋開始接種	<ul style="list-style-type: none"> 生後6か月以上の最終接種日から原則、3か月以上経過した者(3~7回目) 1人1回のみ XBB.1.5対応1価ワクチン(令和5年9月20日~令和6年3月31日) 	12,946	16,000	
6	新型コロナワクチンに関する相談	コロナ相談ダイヤル(24時間対応)	333	450	1,360

【令和5年度 接種スケジュール】

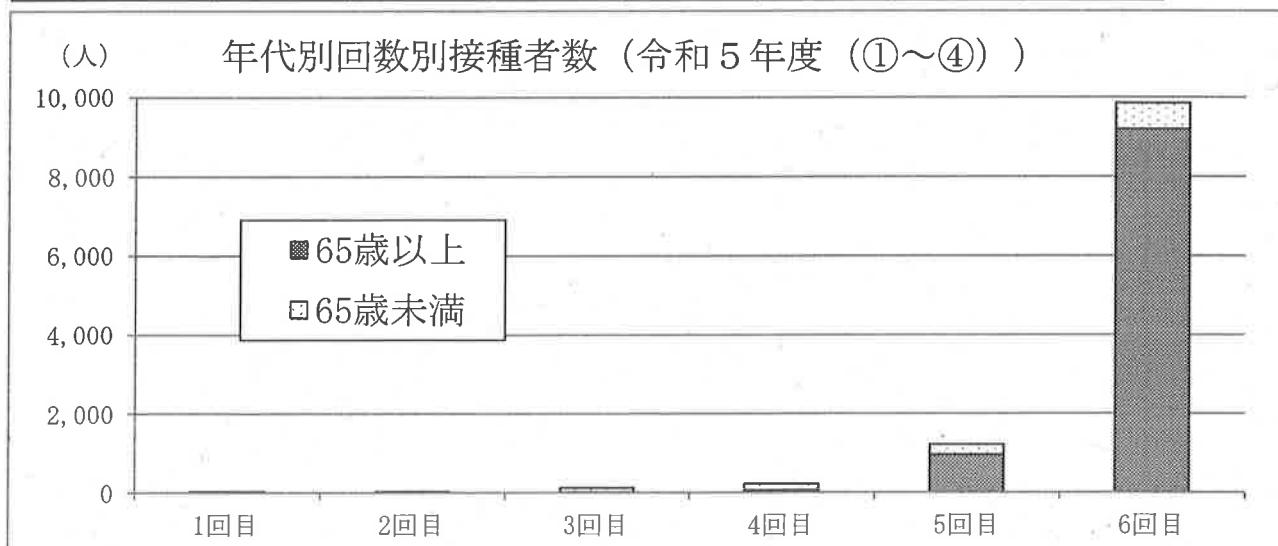
事業名	年度	令和5年度	
		5月8日	9月20日
①初回接種		(令和3年2月17日～令和6年3月31日)	
②令和4年秋開始接種 12歳以上	令和4年度	(令和4年9月20日～令和5年5月7日)	
③令和4年秋開始接種 5～11歳	令和5年度	(令和5年3月8日～令和5年9月19日)	
④令和5年春開始接種	令和5年度	(令和5年5月8日～令和5年9月19日)	
⑤令和5年秋開始接種	令和6年度	(令和5年9月20日～令和6年3月31日)	

【年代別回数別接種者数（令和5年度（①～④））】

接種日：令和5年4月1日～12月31日

(単位：人)

接種月	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	合計
10歳未満	8	9	39	50	0	0	106
10代	6	8	11	40	2	1	68
20代	2	4	24	9	15	41	95
30代	5	4	20	10	29	55	123
40代	2	3	10	12	58	127	212
50代	0	0	5	22	125	330	482
60～64歳	0	0	1	9	35	104	149
65～69歳	0	1	0	8	195	1,105	1,309
70代	0	1	4	18	380	4,616	5,019
80代以上	1	1	9	31	379	3,479	3,900
合計	24	31	123	209	1,218	9,858	11,463

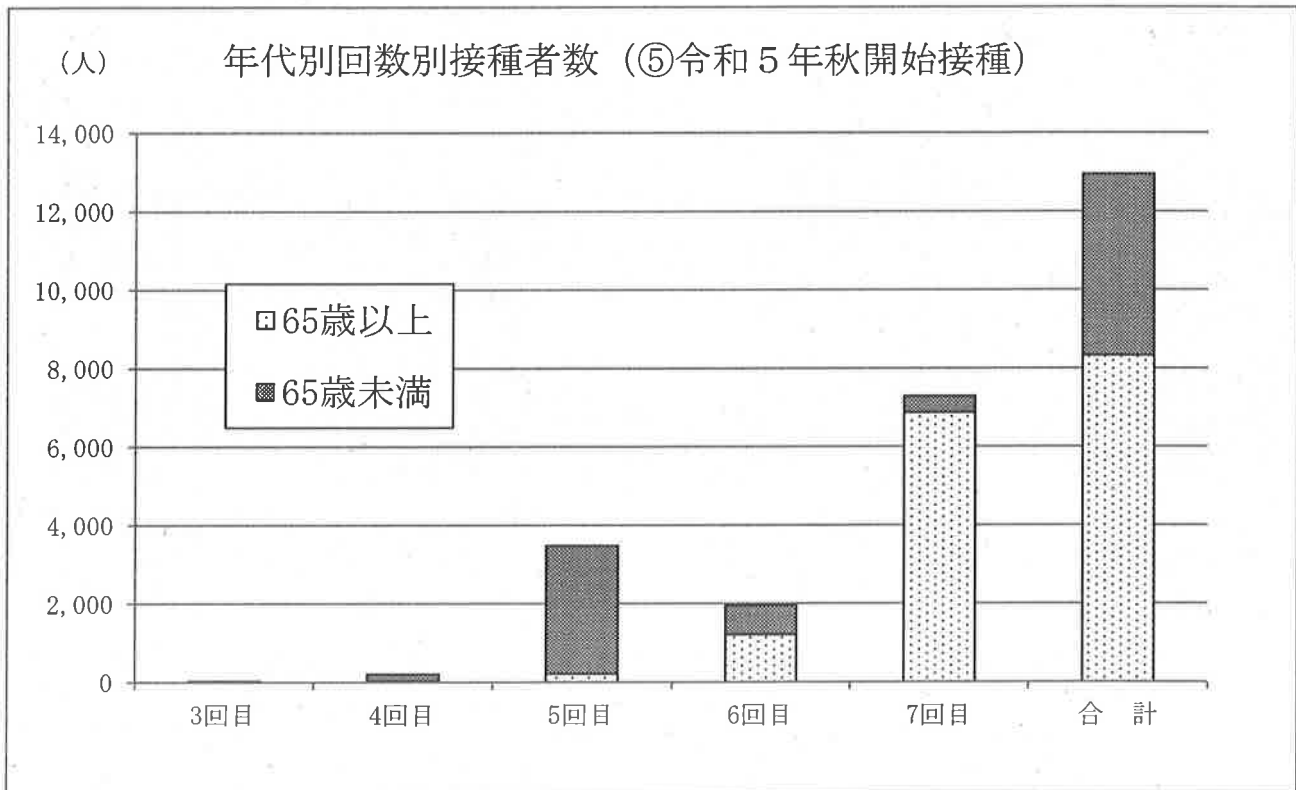


【年代別回数別接種者数（⑤令和5年秋開始接種）】

接種日：令和5年9月20日～12月31日

(単位：人)

年代	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	合計
10歳未満	2	31	27	0	0	60
10代	5	49	225	1	0	280
20代	2	16	195	6	18	237
30代	4	20	278	18	35	355
40代	4	30	739	57	65	895
50代	1	30	1,416	114	216	1,777
60～64歳	1	7	383	545	82	1,018
65～69歳	0	6	45	240	720	1,011
70代	1	10	88	524	3,443	4,066
80代以上	5	8	79	450	2,705	3,247
合計	25	207	3,475	1,955	7,284	12,946

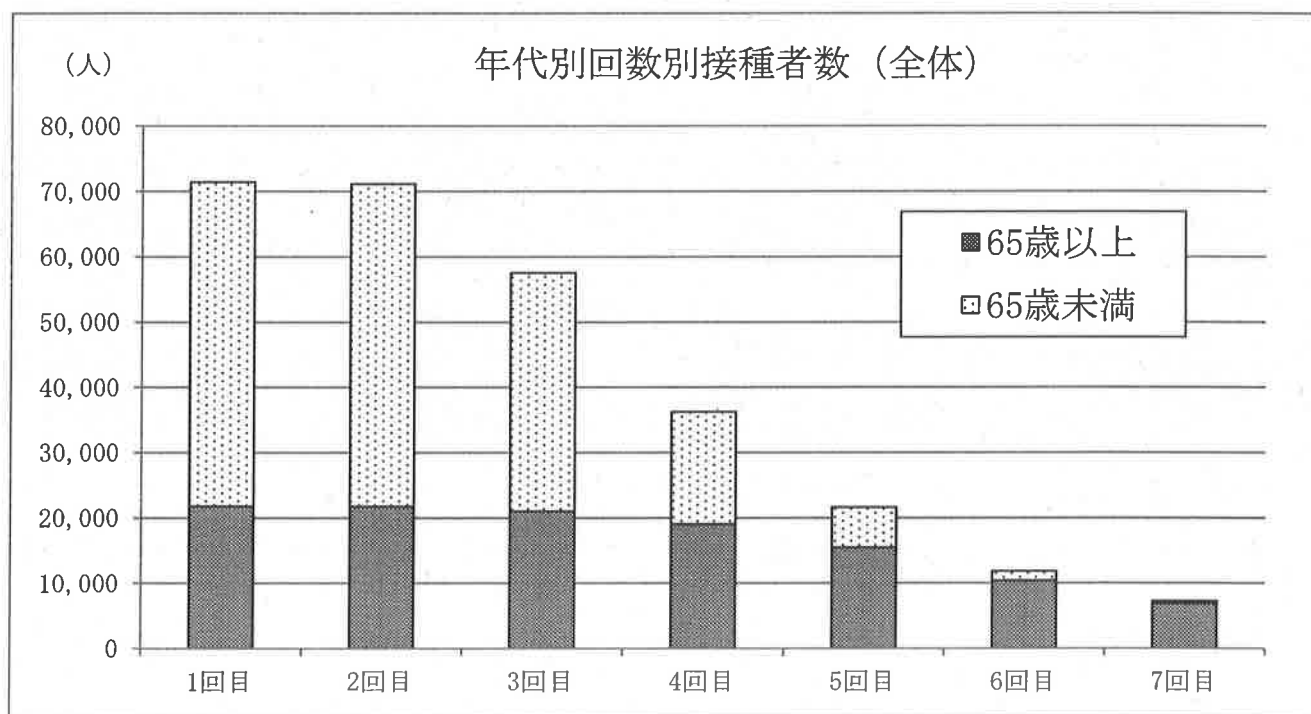


【年代別回数別接種者数（全体）】

接種日：令和3年2月17日～令和5年12月31日

（単位：人）

年代	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	合計
10歳未満	773	747	321	99	27	0	0	1,967
10代	6,620	6,519	3,598	1,143	233	2	0	18,115
20代	7,328	7,316	5,043	1,505	343	47	18	21,600
30代	7,989	7,932	5,332	1,871	436	73	35	23,668
40代	11,941	11,869	8,865	3,928	1,112	184	65	37,964
50代	11,026	11,038	9,658	5,772	2,124	444	216	40,278
60～64歳	3,963	3,961	3,676	2,867	1,835	649	82	17,033
65～69歳	4,145	4,124	3,813	3,236	2,345	1,345	720	19,728
70代	11,238	11,173	10,653	9,620	7,876	5,140	3,443	59,143
80代以上	6,424	6,438	6,559	6,206	5,253	3,929	2,705	37,514
合計	71,447	71,117	57,518	36,247	21,584	11,813	7,284	277,010



年代	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	合計
65歳未満	49,640	49,382	36,493	17,185	6,110	1,399	416	160,625
65歳以上	21,807	21,735	21,025	19,062	15,474	10,414	6,868	116,385

4 成人保健事業

成人保健事業では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和2年度及び3年度の2年間は集団がん検診を中止し、個別がん検診のみで対応してきましたが、令和4年度から集団がん検診を再開し、コロナ禍前と同様の事業展開に戻したものの、集団がん検診受診者数は令和元年度と比較し半減しました。令和5年度も集団がん検診受診者数はコロナ禍前の水準に戻ることなく、令和4年度とほぼ変わらない状況にあります。

また、集団がん検診中止により令和2年度及び3年度に大きく増加した個別がん検診も集団がん検診再開に伴い減少し、総受診者数としても令和元年度と比較して減少しています。

(1) 事業一覧

令和5年12月末現在

NO	事業名	実施時期 ・回数	対象	事業内容	令和5年度		令4年度	
					実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)	
1	健康手帳交付	随時	40歳以上	希望者に随時配付	8	12	16	
2	健康相談	随時	希望者	電話・面接による健康に関する相談	241	260	235	
3	栄養相談	随時	希望者	個別の栄養相談	2	3	3	
4	歯科相談	随時	希望者	個別の歯科相談	1	2	3	
5	胃がん検診	個別	6~10月 50歳以上で前年度内視鏡未受診者	胃内視鏡検査	770	773	926	
		集団		28回	40歳以上で前年度内視鏡未受診者	1,350	1,372	1,501
6	大腸がん検診	個別	6~10月 40歳以上	便潜血検査	3,806	3,813	4,071	
		集団			28回	1,396	1,420	1,348
	がん検診推進事業(クーポン)	集団	5~2月	41歳	便潜血検査	53	90	76
7	肺がん検診	個別	6~10月 40歳以上	胸部レントゲン直接撮影、喀痰検査【50歳以上の喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙指数)が600以上の方で希望者】	4,236 (喀痰43)	4,236 (喀痰43)	4,510 (喀痰46)	
		集団			28回	1,328 (喀痰16)	1,328 (喀痰16)	1,305 (喀痰23)
8	前立腺がん検診	個別	6~10月 50歳以上男性	P S A検査(血液検査)	1,746	1,746	1,907	
		集団			28回	572	572	475
9	子宮がん検診	個別	6~10月 20歳以上女性 前年度未受診者	視診、頸部または体部細胞診検査(6か月以内に不正出血、月経異常、褐色のおりものがあった方で希望者)	1,016	1,016	966	
		集団			18回	視診、頸部細胞診検査	735	735
	がん検診推進事業(クーポン)	個別	6~2月 21歳女性	視診、頸部細胞診検査	15	30	29	
		集団			18回	2	2	2

NO	事業名	実施時期 ・回数	対象	事業内容	令和5年度		令4年度	
					実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)	
10	乳がん検診	個別	6~10月	30歳以上 39歳以下 女性	視触診、超音波検査	372	372	408
		集団	27回	40歳以上 女性 前年度 未受診者	マンモグラフィ検査	685	685	586
	マンモグラフィ検査			688	688	801		
	がん検診 推進事業 (クーポン)	個別	6~2月	41歳女性	マンモグラフィ検査	42	80	72
集団		27回	26			26	40	
11	肝炎ウイルス検査	個別	6~10月	41歳以上 70歳以下 で過去に 肝炎検査 を受けた ことがな い方	B型・C型肝炎ウイ ルス検査（血液検 査）	20	20	24
		集団	33回			16	16	21
	健康増進 事業 (クーポン)	集団	33回	40歳	B型・C型肝炎ウイ ルス検査（血液検 査）	65	65	63
12	歯と口腔の 健診	集団	6回	18歳以上	歯周疾患・口腔粘 膜・むし歯等の健診 75歳以上には噛め る・むせる等の問診 項目の追加と咀嚼能 力や舌機能の評価	177	177	66
13	30・35歳 健診	集団	3回	30・35歳	身体計測、血圧測 定、検尿、血液検 査、内科診察等	126	126	101
14	すこやか 健診	集団	3回	40歳以上 生活保護 受給者	身体計測、血圧測 定、検尿、血液検 査、内科診察、心電 図等	6	6	6
15	骨粗しょう 症検診	集団	4回	20歳以上 70歳以下 女性 前年度 未受診者	骨粗しょう症の早期 発見と予防 踵骨（かかと）の超 音波検査	101	101	85

NO	事業名	実施時期 ・回数	対象	事業内容	令和5年度		令4年度
					実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)
16	いきいき体操	145回	希望者	健康増進・体力向上のための体操 1か所 週3回	894 /145回	1,200	1,187
17	乳がん自己検診 法指導	27回	乳がん検 診受診者	乳がん検診受診者へ の自己検診法指導	714 /27回	714	841
18	骨粗しょう症 栄養指導	3回	骨粗しょう 症検診 受診者	骨粗しょう症検診の 結果、要指導、要精 検になった方への栄 養指導	26 /3回	26	42
19	がん患者アピアラ ンスケア支援事業	随時 ※令和4年7 月より開始	がん治療 に伴う補 整具の購 入者	がん患者の治療による 脱毛や乳房の形状の変 化に対するウィッグ や、乳房補整具の購入 費用（購入費の1/2と し、上限は20,000円） を補助	ウィッグ 25 乳房補整具 12	ウィッグ 33 乳房補整具 16	ウィッグ 18 乳房補整具 8
20	家庭訪問	随時	希望者 及び 関係機関 から連絡	疾病の治療や自立に 向けての相談、支援	10	15	14

(2) 個別がん検診

(単位：人)

(単位：人)

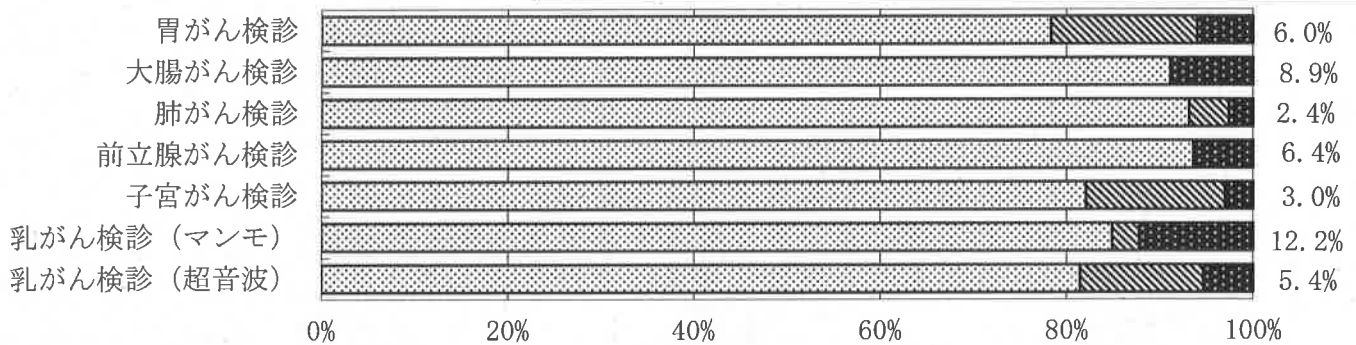
種目 \ 結果	異常なし	要経過観察 他疾患	要精密検査	要再検査 判定不能	合計
胃がん検診 (XP)	1,056	211	81	2	1,350
大腸がん検診	3,468		338		3,806
肺がん検診	3,585	164	101	386	4,236
前立腺がん検診	1,634		112		1,746
子宮がん検診	830	152	31	3	1,016
" クーポン	14	1	0	0	15
乳がん検診 (マンモ)	580	21	84		685
" クーポン	37	0	5		42
乳がん検診 (超音波)	303	49	20		372

要精密検査 結果返却数	うち がん発見者数
54	0
203	6
60	2
54	6
11	0
77	0

	次回検診	再検査	要治療	合計
胃がん検診 (内視鏡)	747	15	8	770

令和5年度 要精密検査率

■ 異常なし ■ 要経過観察
他疾患 ■ 要精密検査

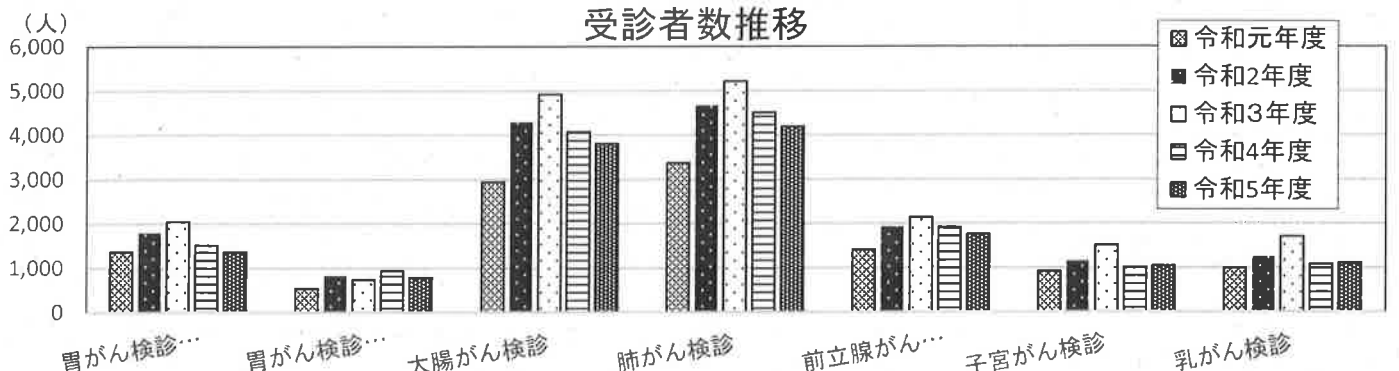


《受診者数の比較》

(単位：人)

種目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
胃がん検診 (XP)	1,356	1,788	2,040	1,501	1,350
" (内視鏡)	525	823	719	926	770
大腸がん検診	2,938	4,288	4,922	4,071	3,806
肺がん検診	3,376	4,666	5,213	4,510	4,193
喀痰 (再掲)	31	53	60	46	43
前立腺がん検診	1,400	1,926	2,129	1,907	1,746
子宮がん検診	876	1,107	1,443	966	1,016
" クーポン	35	38	62	29	15
乳がん検診 (マンモ)	425	694	1,054	586	685
" クーポン	85	86	139	72	42
乳がん検診 (超音波)	463	455	509	408	372

受診者数推移



(3) 集団がん検診

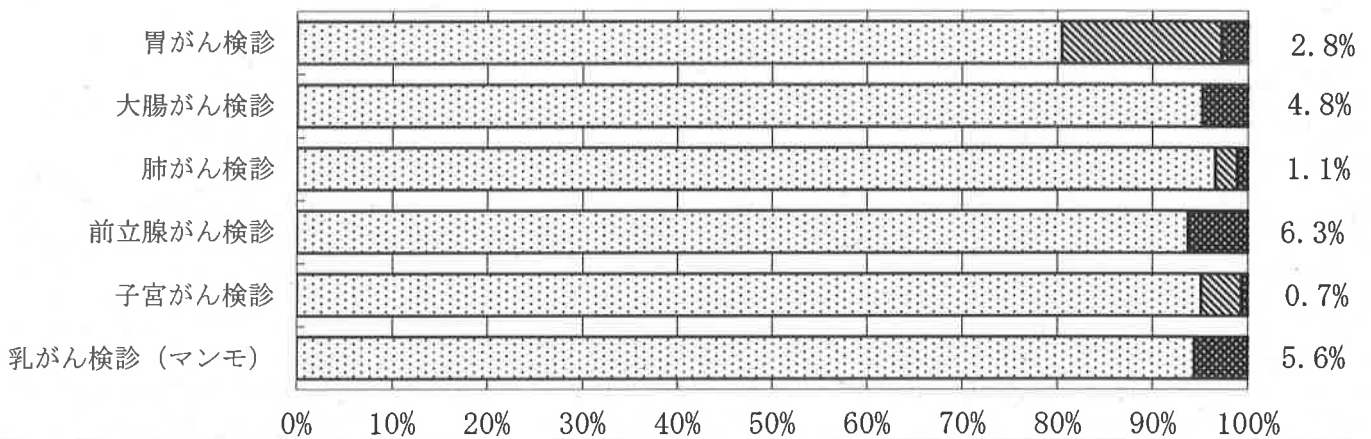
(単位：人)

(単位：人)

種目 \ 結果	(単位：人)					(単位：人)	
	異常なし	要経過観察 他疾患	要精密検査	再検査 判定不能	合計	要精密検査 結果返却数	うち がん発見者数
胃がん検診	817	170	28	1	1,016	21	0
大腸がん検診	1,380		69		1,449	34	1
肺がん検診	1,283	30	15	0	1,328	10	0
前立腺がん検診	536		36		572	13	1
子宮がん検診	701	31	5	0	737	1	0
乳がん検診 (マンモ)	674	0	40	0	714	36	4

令和5年度要精密検査率

□ 異常なし ■ 要経過観察他疾患 ▨ 要精密検査



《受診者の比較》

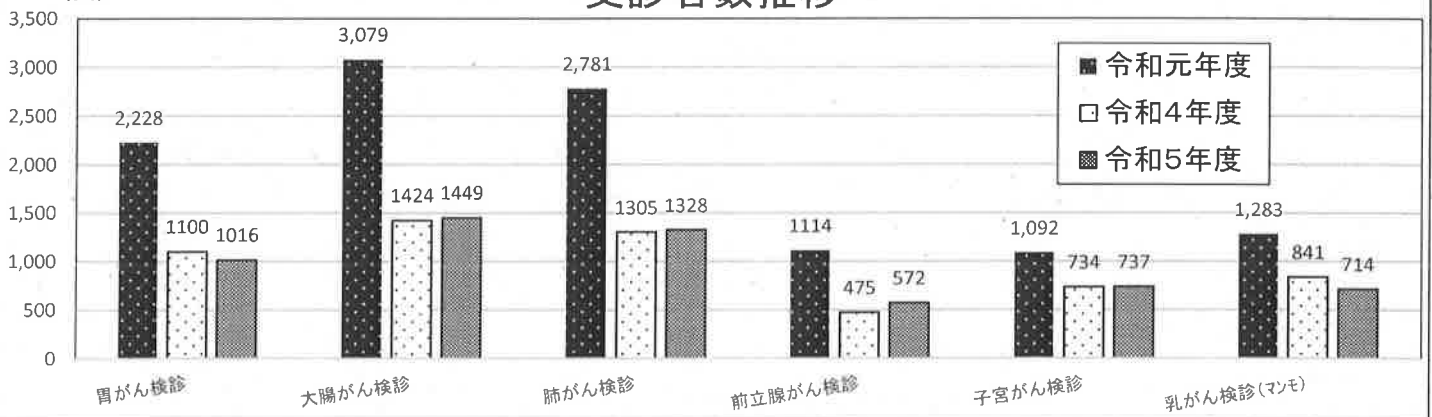
(単位：人)

種目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
胃がん検診	2,228	0	0	1,100	1,016
大腸がん検診	3,079	0	114	1,424	1,449
肺がん検診	2,781	0	0	1,305	1,328
喀痰 (再掲)	64	0	0	23	16
前立腺がん検診	1,114	0	0	475	572
子宮がん検診	1,092	0	0	734	737
乳がん検診 (マンモ)	1,283	0	0	841	714

※令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止及びワクチン接種のため集団がん検診は一部を除き中止

(人)

受診者数推移



(4) 検診別実績等の詳細

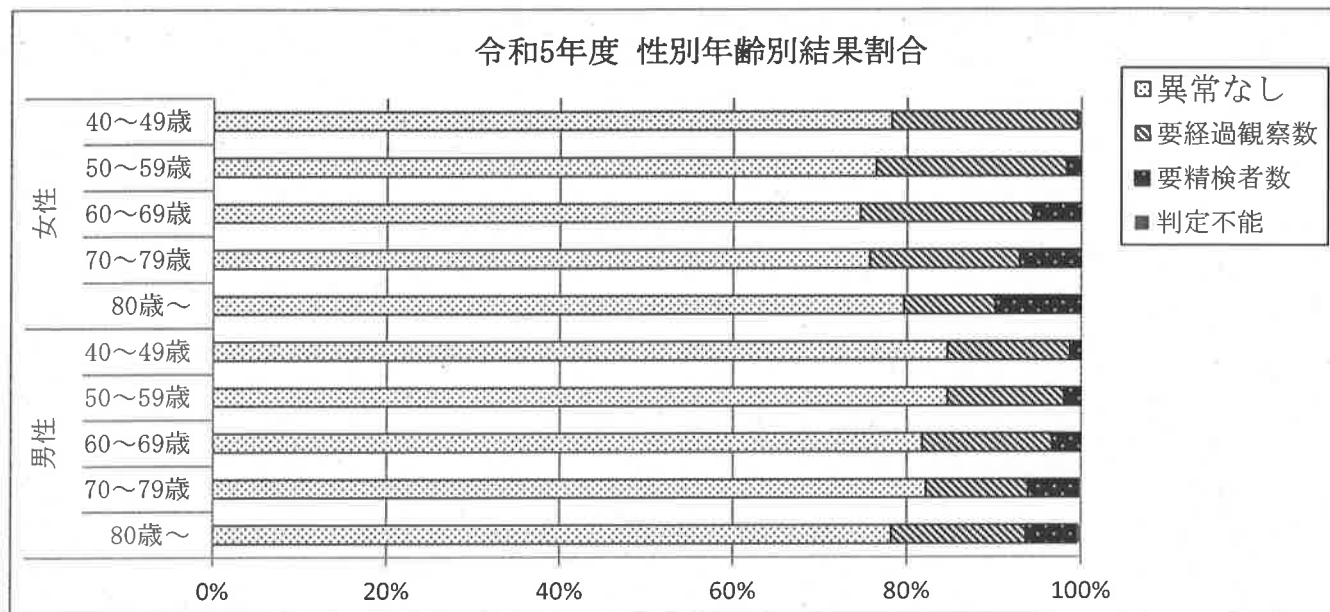
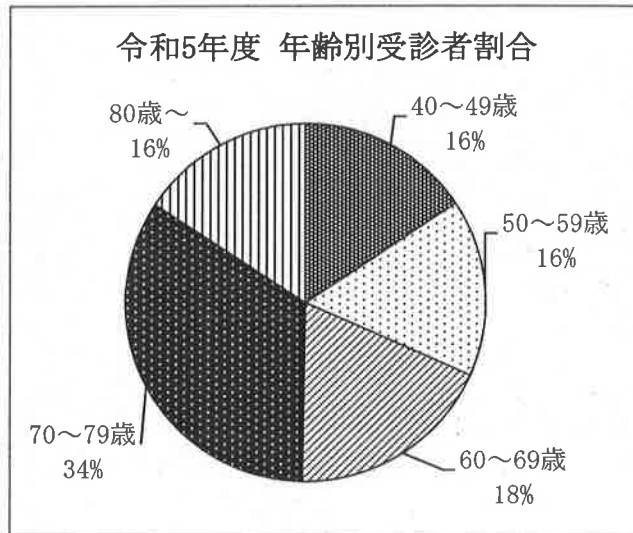
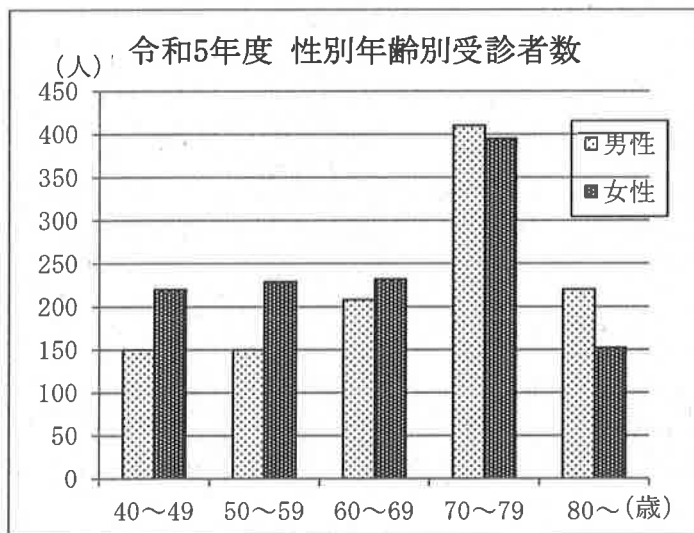
① 胃がん検診

令和5年12月末現在

バリウム検査

(単位：人)

結果 \ 年齢		40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計	がん発見者数	
集団	男性	受診者数	85	80	113	162	60	500	0
		要経過観察数	18	10	16	17	7	68	
		要精検者数	0	1	1	4	2	8	
	女性	受診者数	125	133	106	116	36	516	
		要経過観察数	28	25	22	26	1	102	
		要精検者数	0	2	5	7	6	20	
医療機関	男性	受診者数	65	70	95	248	160	638	0
		要経過観察数	3	10	15	31	27	86	
		要精検者数	2	2	6	20	11	41	
	女性	受診者数	95	96	126	279	116	712	
		要経過観察数	19	25	24	42	15	125	
		要精検者数	0	2	8	21	9	40	

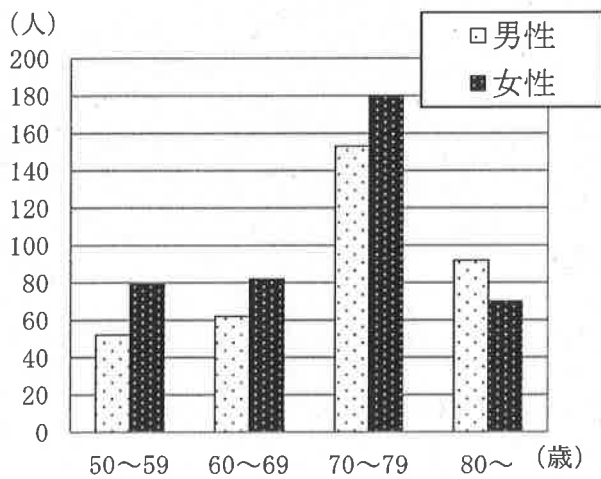


内視鏡検査

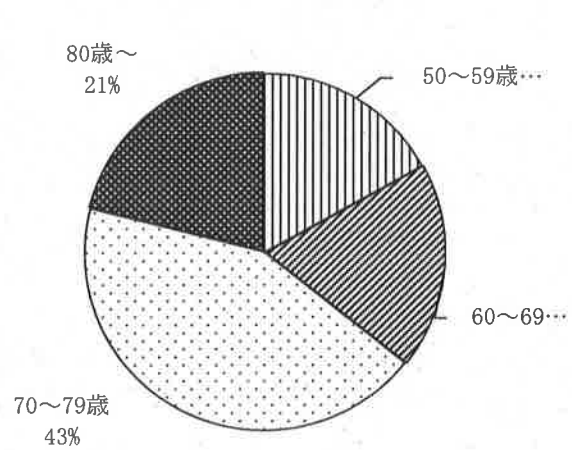
結果 \ 年齢		50～59	60～69	70～79	80～	合計
男性	受診者数	52	62	153	92	359
	再検査	1	0	1	4	6
	要治療	0	1	2	1	4
女性	受診者数	79	82	180	70	411
	再検査	0	0	4	5	9
	要治療	0	0	2	2	4

総合判定	判定	人数
再検査	① 胃がんなし	3
	② 胃がん疑い	11
	③ 胃がんあり	0
	④ 胃がん以外の悪性腫瘍	1
要治療	① 胃がんなし	5
	② 胃がん疑い	1
	③ 胃がんあり	2
	④ 胃がん以外の悪性腫瘍	0

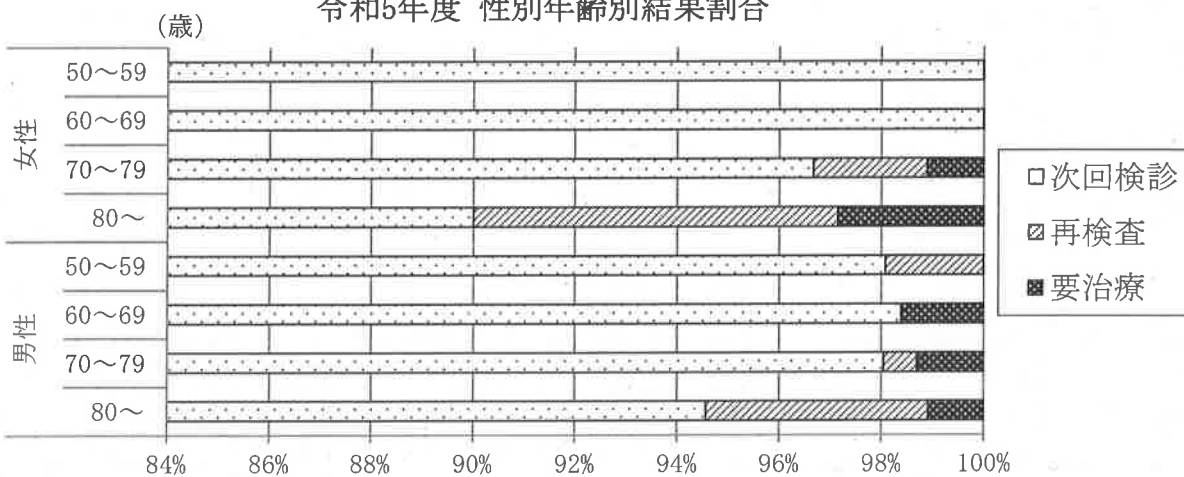
令和5年度 性別年齢別受診者数



令和5年度 年齢別受診者割合



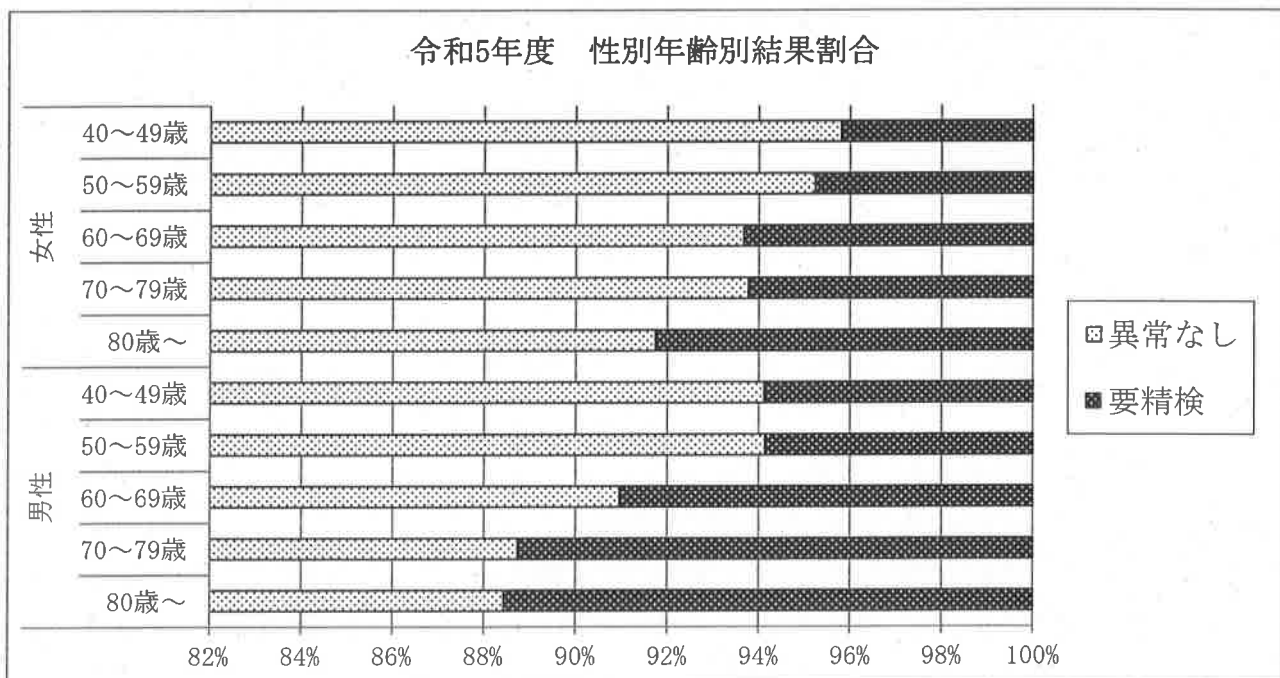
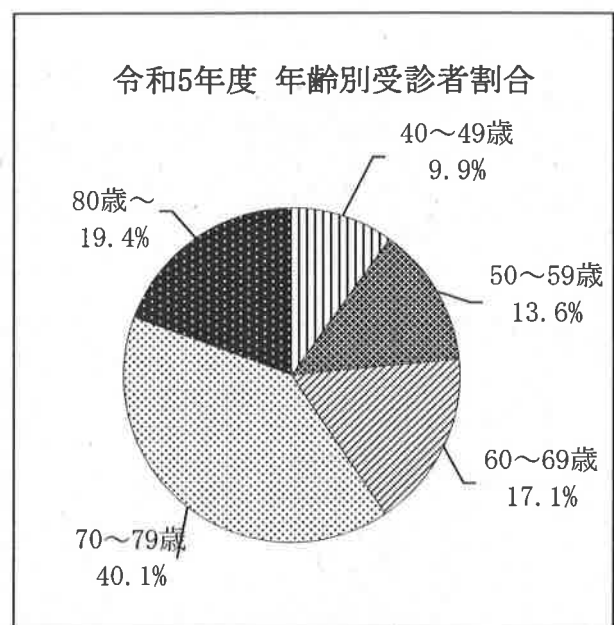
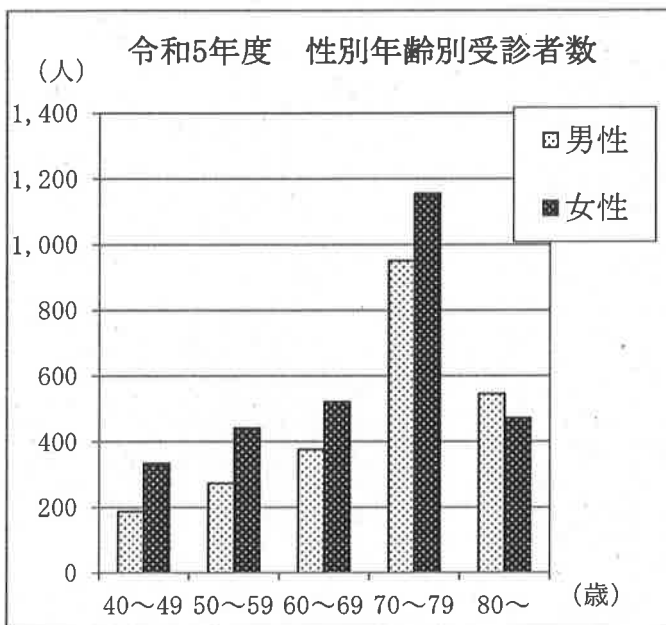
令和5年度 性別年齢別結果割合



②大腸がん検診

令和5年12月末現在
(単位：人)

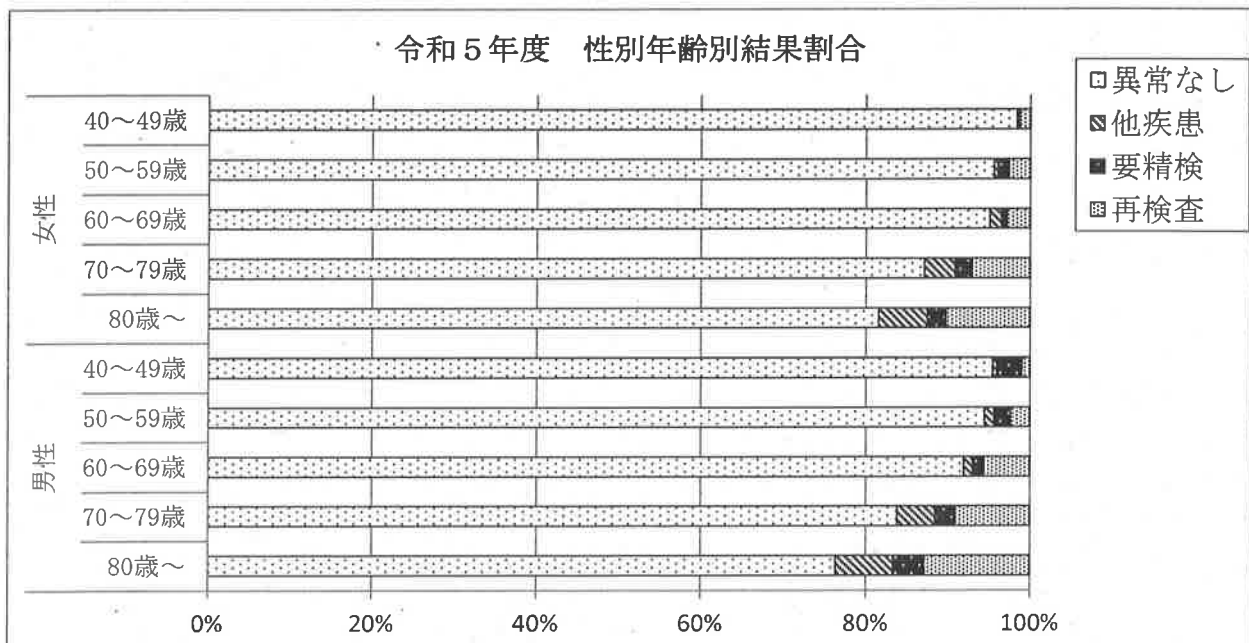
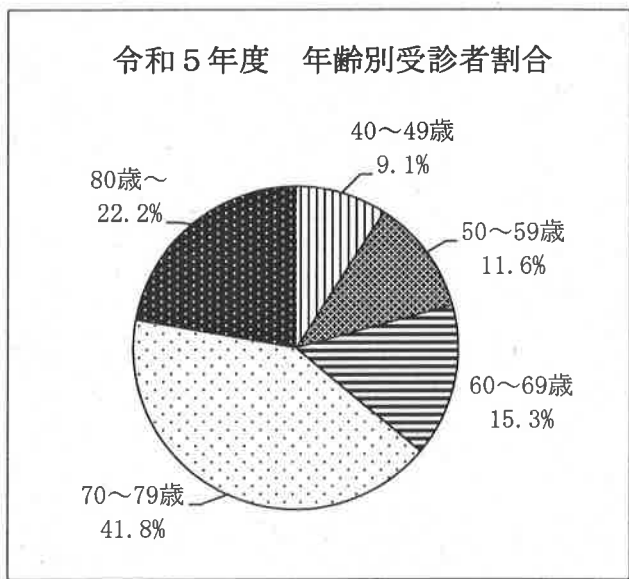
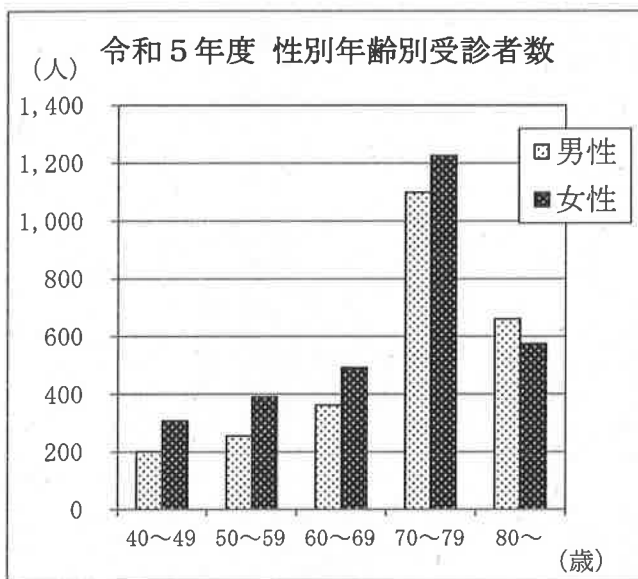
		結果\年齢	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計	がん発見者数
集団	男性	受診者数	101	112	142	206	78	639	
		要精検者数	2	3	6	15	9	35	
	女性	受診者数	189	196	168	201	56	810	
		要精検者数	6	9	5	11	3	34	
医療機関	男性	受診者数	86	161	234	745	467	1,693	6
		要精検者数	9	13	28	92	54	196	
	女性	受診者数	145	245	353	954	416	2,113	
		要精検者数	5	12	28	61	36	142	



③肺がん検診

令和5年12月末現在
(単位：人)

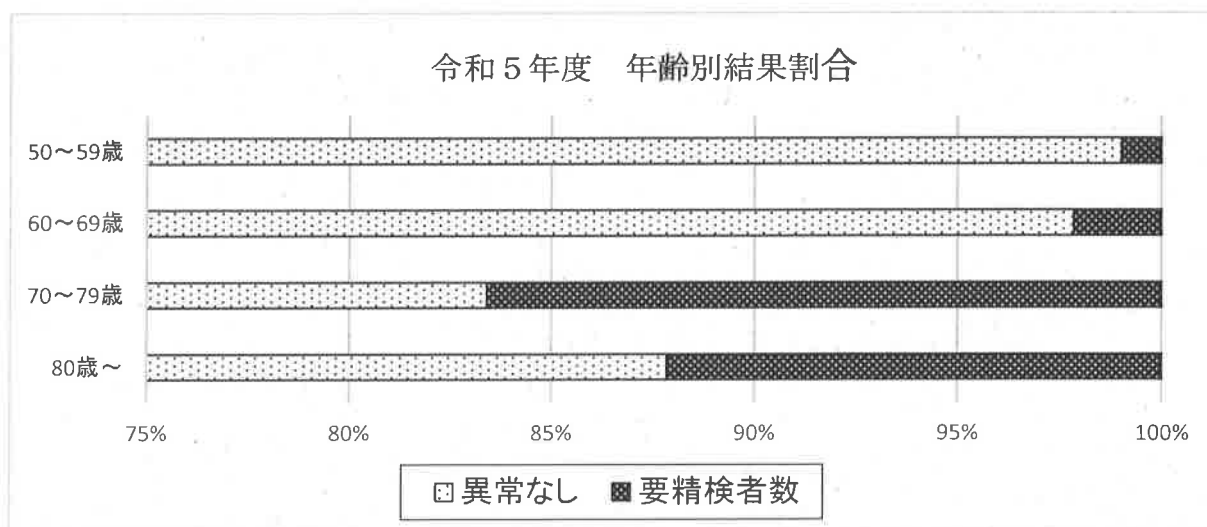
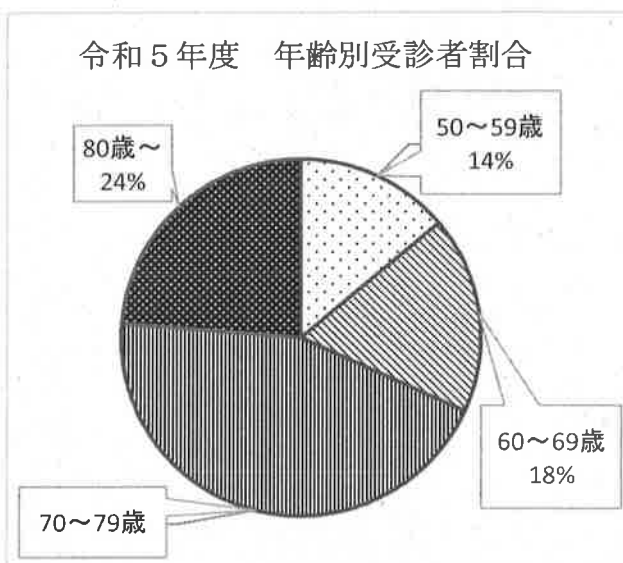
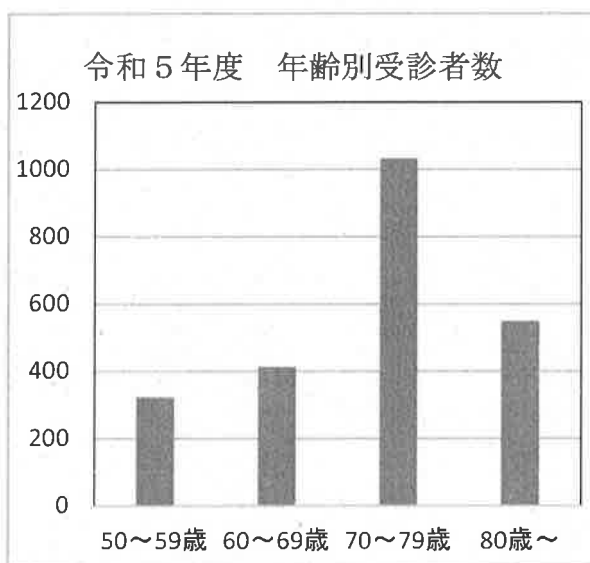
結果 \ 年齢		40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計	がん発見者数	
集団	男性	受診者数	102	106	127	208	80	623	0
		他疾患	1	2	1	9	6	19	
		要精検者数	6	0	0	2	3	11	
	女性	受診者数	157	172	145	180	51	705	
		他疾患	0	1	2	4	4	11	
		要精検者数	0	2	2	0	0	4	
医療機関	男性	受診者数	99	149	234	891	580	1,953	2
		他疾患	0	1	3	42	40	86	
		再検査	2	6	20	100	85	213	
	女性	受診者数	151	217	347	1,045	523	2,283	
		他疾患	0	1	5	42	30	78	
		再検査	4	10	14	86	59	173	
	要精検者数	1	3	1	26	13	44		



④前立腺がん検診

令和5年12月末現在
(単位：人)

結果 \ 年齢		50～59	60～69	70～79	80～	合計	がん発見者数
集 団	受診者数	146	152	203	71	572	1
	要精検者数	2	10	18	6	36	
個 別	受診者数	177	261	830	478	1,746	6
	要精検者数	3	11	60	38	112	

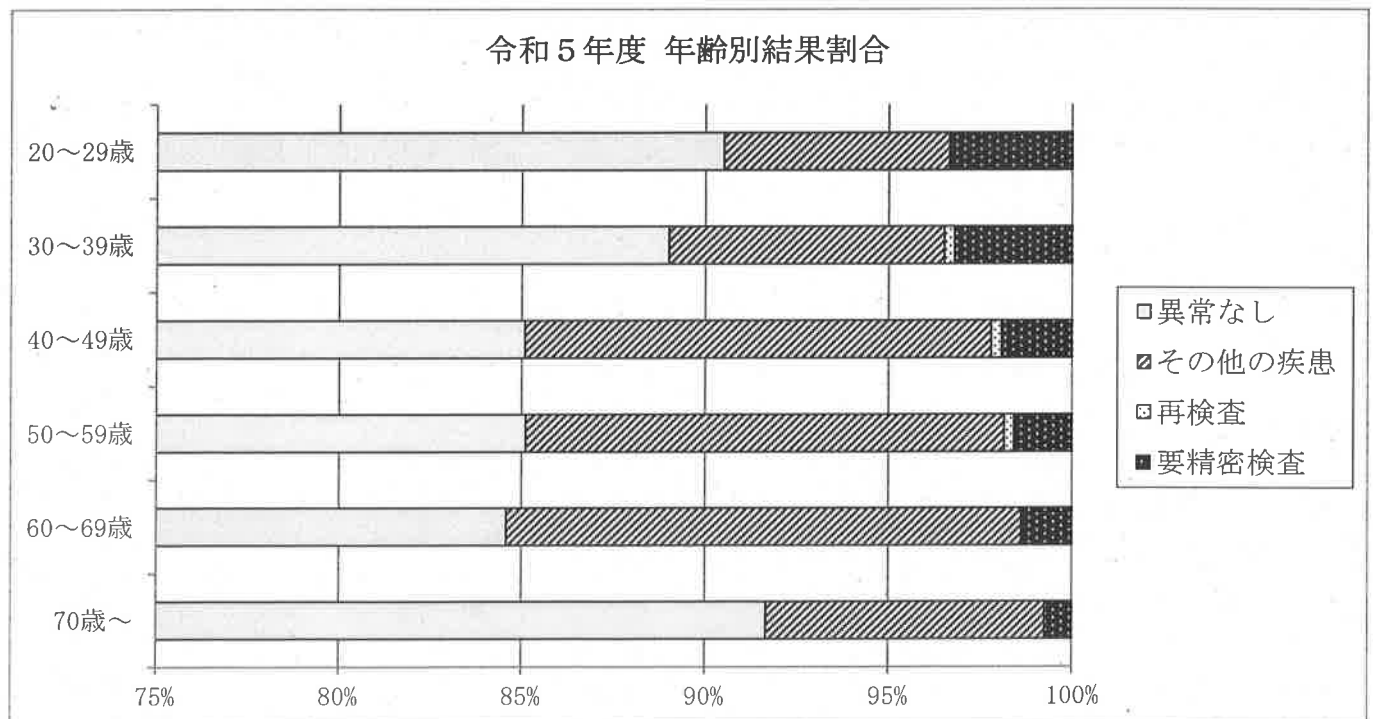
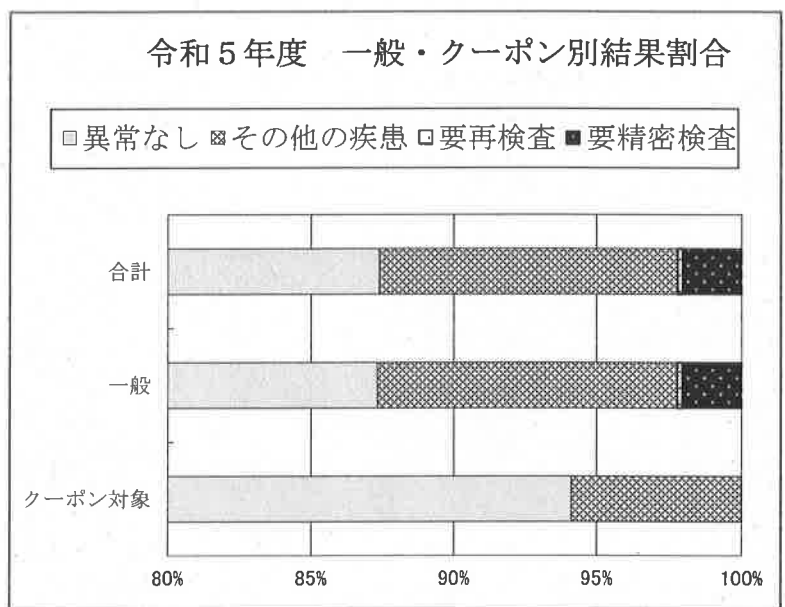
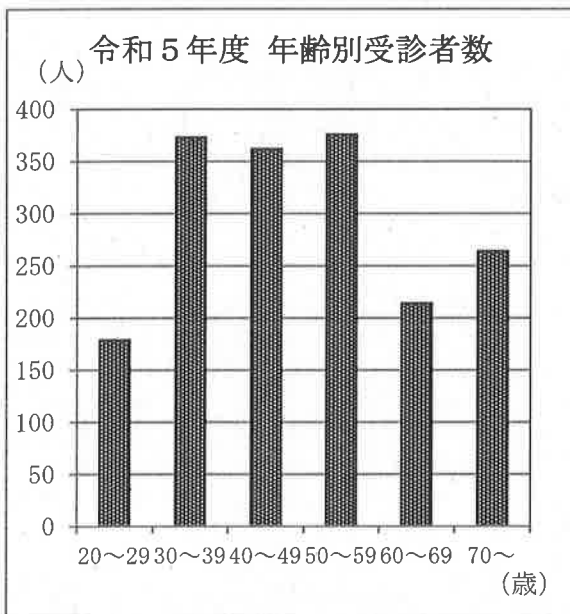


⑤子宮がん検診

令和5年12月末現在

(単位：人)

結果 \ 年齢		20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	合計	がん発見者数
集団	受診者数	64	110	153	159	107	144	737	0
	その他の疾患	2	2	7	11	7	2	31	
	要再検査	0	0	0	0	0	0	0	
	要精検者数	1	1	1	1	0	1	5	
医療機関	受診者数	115	263	209	217	107	120	1,031	0
	その他の疾患	9	26	39	38	23	18	153	
	要再検査	0	1	1	1	0	0	3	
	要精検者数	5	11	6	5	3	1	31	

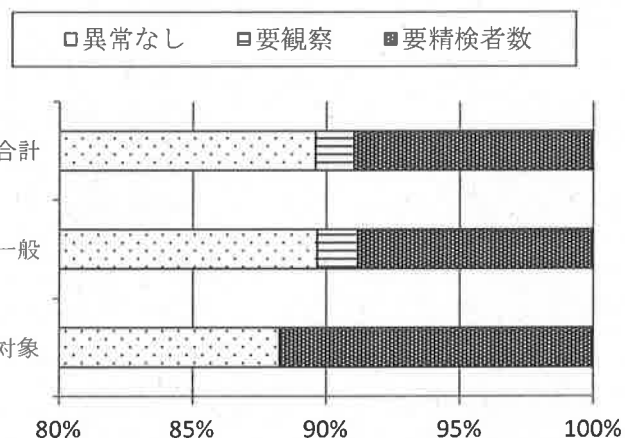


⑥乳がん検診

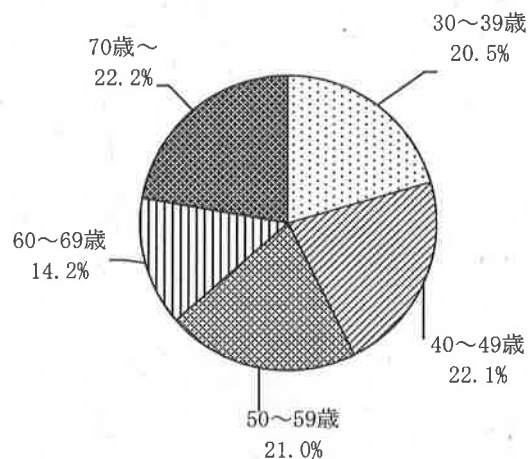
令和5年12月末現在
(単位：人)

結果 \ 年齢		30～39	40～49	50～59	60～69	70～	合計	がん発見者数	
マンモグラフィ	集団	受診者数	/	180	184	123	227	714	4
		要経過観察	/	0	0	0	0	0	
		要精検者数	/	12	9	9	10	40	
マンモグラフィ	医療機関	受診者数	/	220	197	134	176	727	0
		要経過観察	/	8	4	6	3	21	
		要精検者数	/	30	20	17	22	89	
超音波	医療機関	受診者数	372	/	/	/	/	372	0
		要経過観察	49	/	/	/	/	49	
		要精検者数	20	/	/	/	/	20	

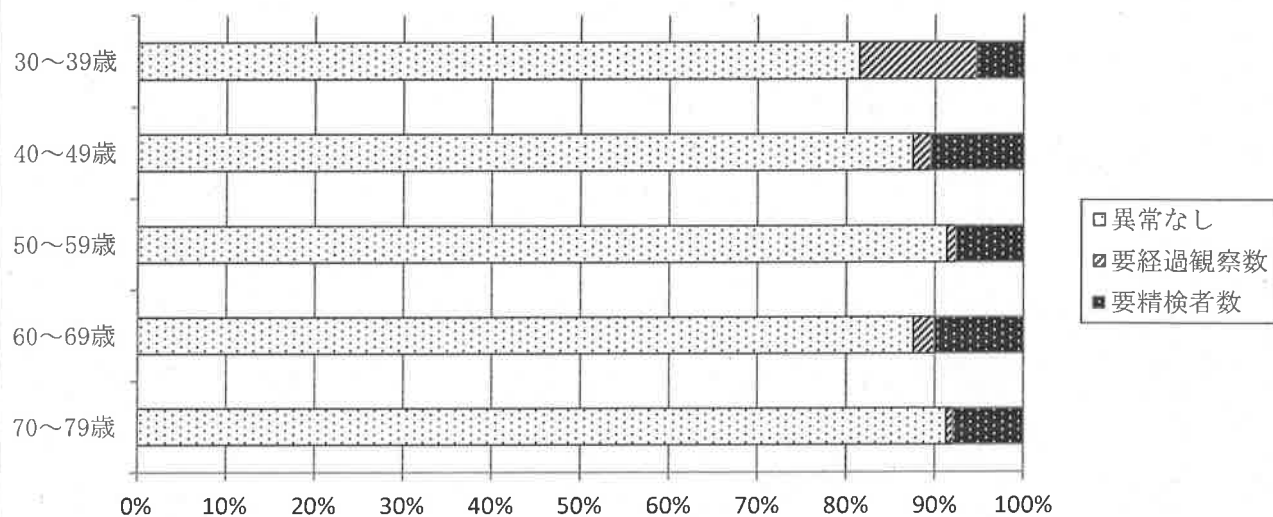
令和5年度 一般・クーポン別結果別割合 (マンモ)



令和5年度 年齢別受診者割合



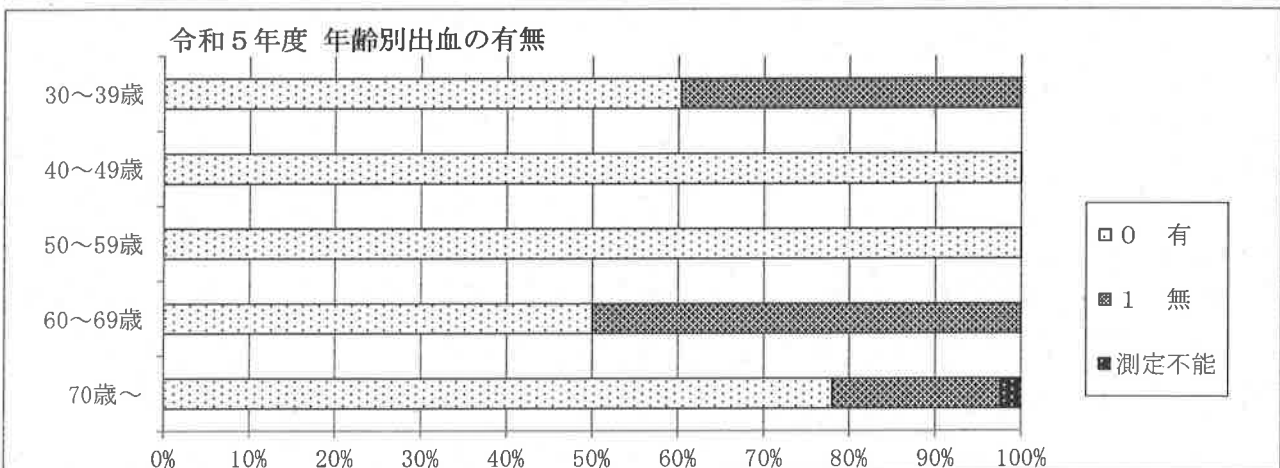
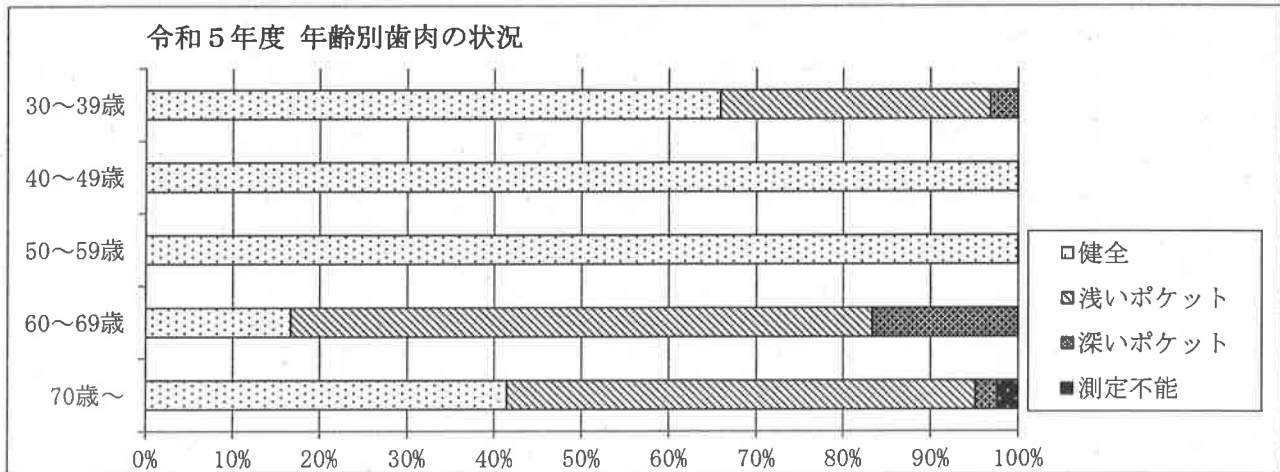
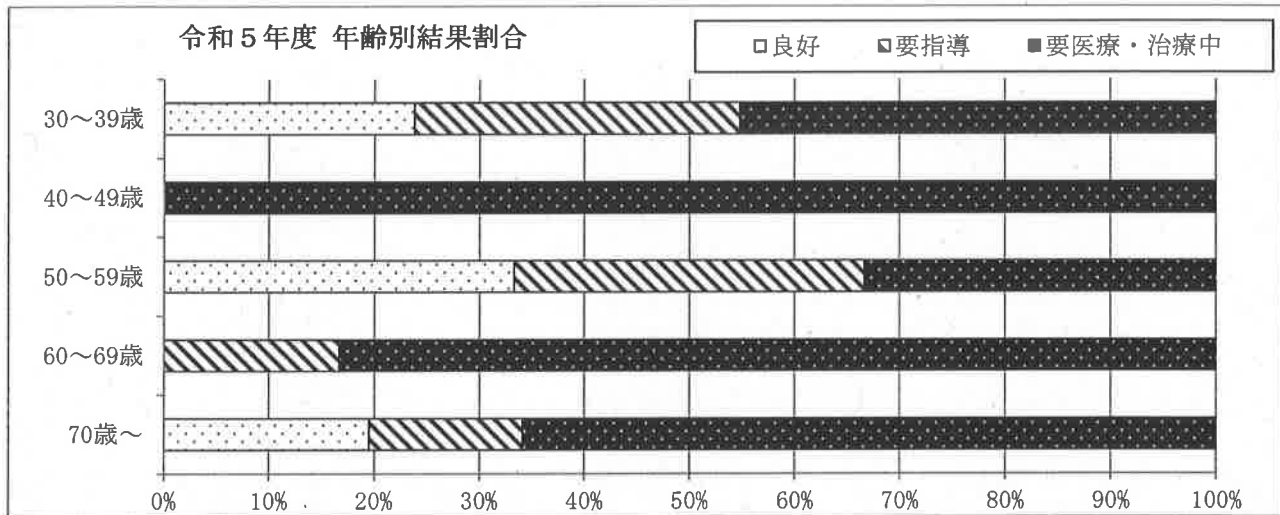
令和5年度 年齢別結果割合



⑦歯と口腔の健診

令和5年12月末現在
(単位：人)

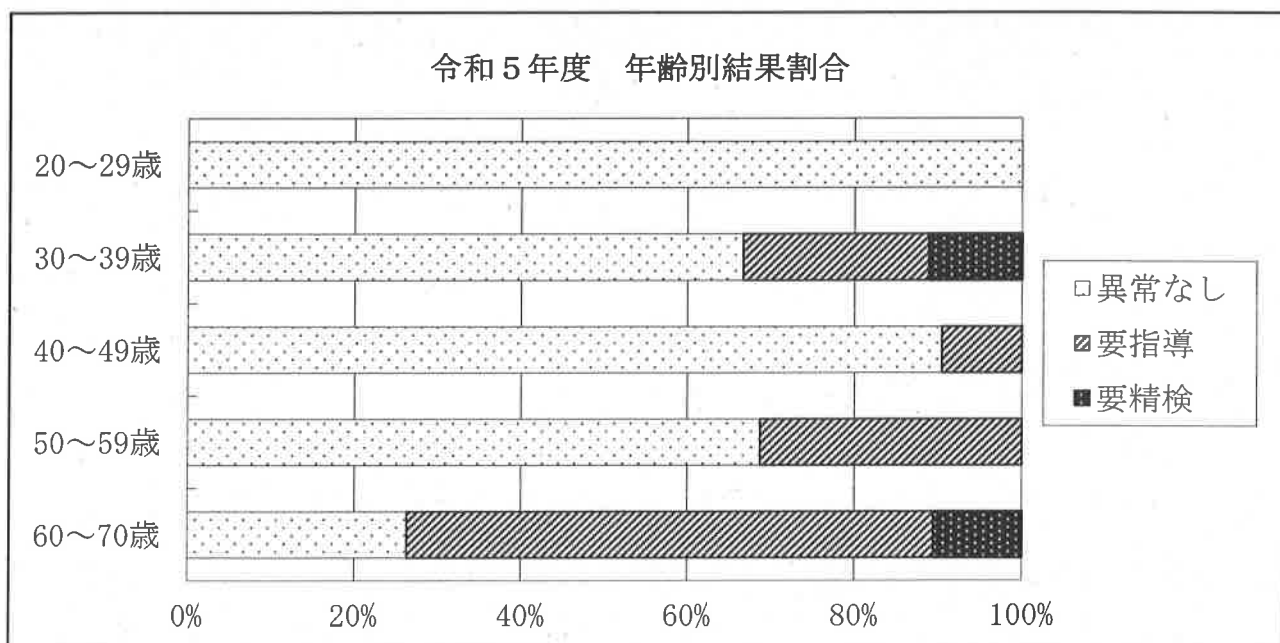
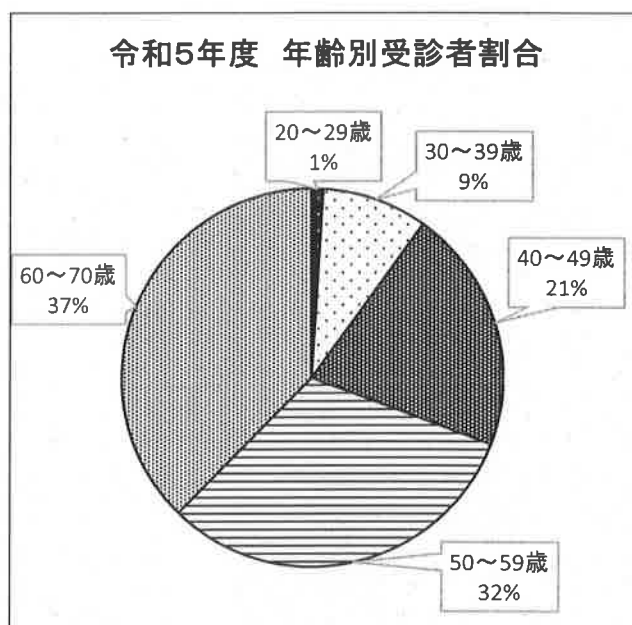
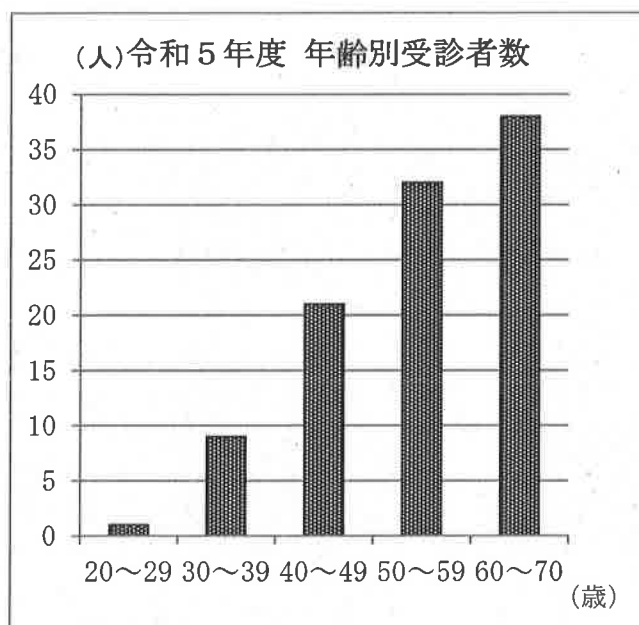
結果 \ 年齢		30～39	40～49	50～59	60～69	70～	合計	
集	男性	受診者数	33	1	0	3	20	57
		良好	8	0	0	0	4	12
		要指導	11	0	0	1	4	16
		要医療・治療中	14	1	0	2	12	29
団	女性	受診者数	93	0	3	3	21	120
		良好	22	0	1	0	4	27
		要指導	28	0	1	0	2	31
		要医療・治療中	43	0	1	3	15	62



⑧骨粗しょう症検診

令和5年12月末現在
(単位：人)

結果 \ 年齢		20～29	30～39	40～49	50～59	60～70	合計
集団	受診者数	1	9	21	32	38	101
	異常なし	1	6	19	22	10	58
	要指導	0	2	2	10	24	38
	要精密検査	0	1	0	0	4	5



5 健康増進事業

健康増進法に基づき、市民の健康増進の推進に関する施策についての計画を定めるよう努めるものとされ、市では第2次あま市健康づくり計画・歯と口腔保健計画・食育推進計画により、平成29年度から令和8年度までの10年間、健康づくりと生活習慣病の予防、早期発見、早期治療を図るとともに介護を要する状態に陥ることを予防し、自立の促進と援助のため、健康づくりに関する事業を実施しています。

令和3年度に中間評価を行ったところ、目標値に達成していない主な項目としまして「朝食を欠食する人の割合」「1人1日当たりの野菜摂取量」「男性において適正体重を認識している人の割合」「運動習慣者の割合」という結果になりました。

上記の結果を受け、運動習慣者を増やすよう、新型コロナウイルス感染症禍から積極的に取り組んでいる動画配信において「ずっとWe Loveあま!体操」と「Mr. あーまん」の内容を増やし、家庭で出来る健康体操の普及を図っています。

また、平成26年7月に加盟した健康都市連合による大会をあま市文化会館において7月に開催し、加盟している全国の自治体及び企業等で37団体（令和5年6月現在）のうち27団体が参加し、加盟都市・団体の活動発表、交流会を実施しました。特に活動している市民グループの交流会は大変盛り上がり、参加者にとって、有意義な時間となりました。

(1) 事業一覧

令和5年12月末現在

NO	事業名	年間予定 実施回数	事業内容	令和5年度		令和4年度
				実績	年度末 見込	実績
1	健康マイレージ事業	6～12月	市民等の自主的な健康づくり活動を支援 【一般コース】市民等を対象に健康づくりにつながる取組を実践したマイレージ(20ポイント)獲得者へ「優待カード」及び抽選で「健康グッズ」等を贈呈	1,357人 (内アプリ86人)	1,357人 (内アプリ86人)	1,241人 (内アプリ54人)
			【小中学校コース】児童・生徒・保護者を対象に健康づくりにつながる取組を実践したマイレージ(30ポイント)獲得者の人数に応じて、学校へ交付金を交付	10,881人	10,881人	10,689人
2	出前講座	随時	健康づくり、感染症予防等に関する講話	315人 /11回	350人 /13回	173人 /7回
3	ウォーキングあま	9回	ウォーキングボランティアが作成したウォーキングマップを使用して市内9コースのウォーキングコースを散策	106人/6回	220人/9回	149人/10回
4	Mr.あーまん(動画配信)	通年	働く世代を中心に子どもから高齢者まで家庭で出来る健康体操の配信	1,100回	1,300回	1,500回
5	あま体操普及啓発(啓発及び動画配信)	啓発 随時 動画配信 通年	「ずっとWeLoveあま!体操」を市民体操として啓発	啓発回数 27回 再生回数 5700回	啓発回数 29回 再生回数 7000回	啓発回数 27回 再生回数 7000回
6	健康づくり店応援	通年	野菜摂取量促進メニューの促進、食育・食生活に関する情報の提供、受動喫煙防止への協力を提供していただく店舗を登録し、周知を図る	新規店舗数 3	新規店舗数 5	5
7	園児の防煙教室	17回	市内保育園・幼稚園・認定こども園の年長児を対象に受動喫煙防止の推進を図る	662人 /15園	758人 /17園	404人 /13園
8	生き生き推進活動支援	28回	健康づくり計画・歯と口腔保健計画・食育計画の推進するためのサポーターの育成及び活動支援 ・健康に関する勉強会 ・研修の企画 ・計画した活動をする場の提供 ・ボランティアグループ登録支援 ・自主活動に向けた助言指導	30回 (役員会：5回 定例会：13回 イベント等周知活動：12回)	38回 (役員会：8回 定例会：16回 イベント等周知活動：14回)	37回 (役員会：9回 定例会：13回 イベント等周知活動：15回)

NO	事業名	年間予定 実施回数	事業内容	令和5年度		令和4年度
				実績	年度末見 込	実績
9	食育ボランティアグループ活動支援	随時	地域の健康づくりの食育活動を推進していくための、ボランティアの活動を支援 ・食育活動の企画、実施についての助言 ・ボランティアグループ登録支援	32回 (定例会：18回、食育活動に向けた調整：8回、周知活動：4回、ボランティア登録支援：2回)	39回 (定例会：24回、食育活動に向けた調整：9回、周知活動：4回、ボランティア登録支援：2回)	食生活改善推進員活動支援
10	献血	2回	赤十字血液センターの献血車による献血	110人	110人	91人
11	骨髄ドナー等助成事業	随時	骨髄提供者（ドナー）が骨髄提供等に要した通院・入院日数に応じて助成金を交付するとともに、ドナーが勤務する事業所にドナーが休業する日数に応じて助成金を交付	ドナー 0人 事業所 0か所	ドナー 1人 事業所 0か所	ドナー 0人 事業者 0か所
12	前期歯の健康センター	1回	保護者教室、歯科相談等 (R5は大治町で実施)	-	-	45人
13	歯科表彰	随時	100歳以上で20本以上自分の歯がある方を表彰（10020表彰）	1人	1人	1人
		随時	90～99歳で20本以上自分の歯がある方を表彰（9020表彰）	2人	2人	4人
		随時	80～89歳で20本以上自分の歯がある方を表彰（8020表彰）	35人	35人	48人
14	健康都市連合日本支部会 総会・大会		健康都市連合日本支部の加盟団体等の健康都市の発展のための知識や技術を開発・共有を図り、また、健康づくりに関するボランティア団体の日頃の活動発表及びPRの場を提供。 7月13・14日に美和文化会館において、“ともに想い ともに創る人生100年時代”をテーマに開催。 ・加盟都市・団体等活動発表 ・基調講演 ・あま体操 ・交流会	381人		

6 自殺対策事業

平成28年の自殺対策基本法の改正により、自殺対策の新たな位置づけが「生きることの包括的な支援」となり、地方自治体に自殺を防ぐための計画策定が義務付けられ、平成30年度から令和9年度までの10年間の期間とした「あま市自殺対策計画」を策定し取り組んでいます。

令和5年度は、自殺防止のための正しい知識などの普及啓発及び悩んでいる人に気づいて声をかけることができる人材を養成するための「ゲートキーパー養成講座」に重点を置き取り組んできました。

令和5年12月末現在

NO	事業名	年間予定 実施回数	事業内容	令和5年度		令和4年度
				実績	年度末見込	実績
1	あま市自殺対策ネットワーク会議	1回	関係機関及び団体と連携し、自殺対策を総合的かつ効果的に推進する	1回	1回	1回(書面)
2	あま市自殺対策推進本部	1回	計画の進捗管理及び施策の調整等を行う	1回	1回	1回(書面)
		随時		本部・幹事会 部会	2回	2回
	自殺防止普及啓発	通年	自殺防止パンフレット配布(サロン・あまのわ・はたちの式) 自殺予防週間・自殺対策強化月間街頭啓発 相談窓口リーフレットの設置(市役所関係各課・市内医療機関40箇所・調剤薬局30箇所・包括協定薬局22箇所) 広報あま(9月・2月)、市公式ウェブサイト、市公式LINE等(7月から定期配信)	1,990人	2,500人	2,770人
4	ゲートキーパー養成講座	3回	自殺対策に係る人材の養成のための講座 民生委員児童委員(七宝地区)・一般市民 介護事業所職員 市役所新規採用職員	33人/2回	70人	122人/4回
5	あま安心ダイヤル	通年	24時間電話による健康相談・こころの相談	287人	350人	144人
6	精神保健相談会	3回	精神科医師による個別相談	3人/2回	5人	5人/3回
7	こころの相談室	随時	心理士(臨床心理師)による個別相談	3人	3人	2人

7 高齢者保健事業【一般介護予防】（事業一覧）

高齢者に対する運動器・口腔の機能向上や栄養の改善を図り、身体機能の維持及び閉じこもりや要介護状態になることを予防するための事業として、「はつらっクラブ」、「ワクワクからだ教室」、「健康相談」を実施しています。

令和5年12月末現在

NO	事業名	年間予定 実施回数	事業内容	令和5年度		令4年度
				実績 (人)	年度末見込 (人)	実績 (人)
1	健康相談	38回	6か所 保健師による血圧測定・ 個別相談	177 /29回	215	205
2	はつらっクラブ	72回	6か所 軽体操・ストレッチ・レ クリエーション、健康 チェック及び歯科医師の 講話で口腔機能の必要性 を通し、口腔機能の健診 の紹介や口腔体操の実 践、低栄養予防について の講話	766 /54回	960	700
3	ワクワクからだ 教室	36回	3か所 体ほぐしや体操で、骨盤 底筋群や自律神経などを 整え、筋肉を丈夫にし て、転倒や骨折を予防す る	291 /27回	380	261
4	笑って元気 スクール (一体的事業)	随時	サロンなど希望があった 団体に対し、保険医療 課・高齢福祉課・健康推 進課による高齢者の保健 事業と介護予防の一体的 な実施。フレイル予防の ための教室	46 /2回	46	236
5	低栄養予 防配 布	随時	はつらっクラブ、出前講 座、ワクワクからだ教 室、いきいき体操、一体 的事業（笑って元気ス クール）など各種講座に おいて低栄養予防冊子を 配布・啓発	238	250	322
6	健口体操 資料配 布	随時	民生委員による65歳以上 世帯へ健口体操の資料配 布・啓発	10,469	10,469	10,451